

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit



型式：YY2975

## クイックスタートガイド

### 正しい装着方法を確認しましょう

[ヘッドセットを装着する](#)

 水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

### アプリとつないで、さらに楽しく・便利に

お持ちの製品とアプリを接続することで初めて使える便利な機能がたくさんあります。  
今すぐ“Sony | Sound Connect”をダウンロードして試してみましょう。



# Sound Connect

ダウンロードする

## 使い始めよう



1

### 装着する



ヘッドセットを回転させながら、イヤープースが最もフィットするように、ヘッドセットの位置を調整してください。  
その後、フィッティングサポーターを耳のくぼみの上部に固定します。

2

### BLUETOOTH®接続する



ヘッドセットを充電ケースから取り出すと、電源が入ります。  
ダウンロードした“Sony | Sound Connect”アプリの指示に従ってください。

3

### ヘッドセットで操作する



ヘッドセット本体、またはヘッドセットを装着している耳周辺をタップします（ワイドエリアタップ）。

#### L側

●●（2回タップ）：ノイズキャンセリング機能／外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の切り替え

●●●（3回タップ）：Quick Access（“Sony | Sound Connect”アプリでの設定が必要）

●●●●●...（5回以上タップ）：音量を下げる

#### R側

●●（2回タップ）：再生／一時停止

●●●（3回タップ）：次の曲の頭出し

●●●●●...（5回以上タップ）：音量を上げる

## 関連情報

[手動でBluetooth接続する](#)  
[ヘッドセットを充電する](#)

## 準備する

[Bluetooth機能でできること](#)

[音声ガイダンスについて](#)

### 付属品について

[箱の中身を確認する](#)

[イヤークラスを交換する](#)

### 各部の名前

[各部の名前](#)

[ランプ表示](#)

### ヘッドセットを装着する

[ヘッドセットを装着する](#)

[片側のヘッドセットだけを使う](#)

### ヘッドセットを操作する

[ワイドエリアタップについて](#)

[Quick Access \(クイックアクセス\) を使う](#)

### 電源/充電

[充電する](#)

[使用可能時間](#)

[充電式電池の残量を確認する](#)

[ヘッドセットの電源を入れる](#)

[ヘッドセットの電源を切る](#)

## 接続する

[Bluetooth接続をするには](#)

### アプリを使ってかんたんに接続する

[“Sony | Sound Connect”アプリを使って接続する](#)

### Android搭載スマートフォン

[Android搭載スマートフォンを機器登録 \(ペアリング\) してから接続する](#)

[Android搭載スマートフォンをLE Audioで機器登録 \(ペアリング\) してから接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)

## iPhone（iOS搭載機器）

[iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)

## ウォークマン®

[ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

[ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)

[機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)

## パソコン

[パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)

[パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)

[パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)

[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)

[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)

[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)

## その他のBluetooth機器

[Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)

## マルチポイント接続

[2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)

[“音声の切り替え”で複数機器間の音声を切り替える](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

## 音楽を聞く

### Bluetooth接続を使って音楽を聞く

[Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

[音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

[360 Reality Audioについて](#)

[スピーカーと組み合わせてシームレス再生を楽しむ（Auto Switch）](#)

## ノイズキャンセリング機能

[ノイズキャンセリング機能とは](#)

[ノイズキャンセリング機能を使う](#)

[装着状態や環境に合わせてノイズキャンセリング性能を常に自動で最適化する（オートNCオブティマイザー）](#)

## 周囲の音を聞く

[音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード））](#)

[周囲の騒音レベルに合わせて自動で外音取り込みレベルを調整する（自動外音取り込み）](#)

[ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）](#)

## 音質モード

[音質モードについて](#)

[対応コーデックについて](#)

[DSEE Extremeについて](#)

## 通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[通話時にできること](#)

[パソコンでビデオ通話する](#)

## 音声アシスト機能を使う

[音声コントロールを使う](#)

[Google アシスタントを使う](#)

[Amazon Alexaを使う](#)

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

## アプリを使う

[“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

[“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)

[“Sony | Sound Connect”アプリからサポート情報を見る](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

サービスとの連携でできること

[サービスとの連携でできること](#)

お知らせ

[使用上のご注意](#)

[使い終わったら](#)

[お手入れ](#)

[水ぬれによる焼損や故障を防ぐために](#)

[ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

[サポートホームページで調べる](#)

困ったときは

[困ったときにすること](#)

[リセットする](#)

[初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Bluetooth機能でできること

---

ヘッドセットではBluetooth技術を使って以下のようなことができます。

### 音楽を聞く

スマートフォンや音楽プレーヤーなどからワイヤレスで音楽を楽しめます。



### 通話する

スマートフォンや携帯電話をカバンやポケットの中に入れてそのまま、ハンズフリーで通話ができます。



---

### 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音声ガイダンスについて

お買い上げ時の状態では、ヘッドセットを耳に装着すると日本語の音声ガイダンスが流れます。

“Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、音声ガイダンスの言語の変更やオン/オフの切り替え、音量設定ができます。

- お買い上げ後に初めて機器登録（ペアリング）するときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）に、ヘッドセットを耳に装着して自動的にペアリングモードになったとき/手動でペアリングモードにしたヘッドセットを耳に装着したとき：「ペアリングモード」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなったとき：「バッテリーが少なくなりました」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなって自動的に電源が切れるとき：「バッテリーがなくなりました」
- 音声コントロールで充電式電池の残量をお知らせするとき：「バッテリー約XX%」（「XX」の数値は大まかな残量を示します。おおよその目安として利用してください。）
- 音声ガイダンスの音量を設定したとき：「テスト音声です」
- Google™ アシスタントを設定した側のヘッドセットを操作しても、ヘッドセットに接続したスマートフォンでGoogle アシスタントが使用できないとき：「Google アシスタントが接続されていません」
- Amazon Alexaを設定した側のヘッドセットを操作しても、ヘッドセットに接続したスマートフォンでAmazon Alexaが使用できないとき：「モバイルデバイスが接続されていないか、Alexaアプリを起動して再度お試しください」
- LE Audio接続中に音声アシスタントの操作をしたとき：「音声アシスタントは使用できません。Sound Connectを開いて、音声アシスタントの設定を確認してください。」
- “Sony | Sound Connect”アプリでClassic Audio接続からLE Audio接続に切り替わるとき：「マルチポイント接続が使用できなくなりました。Sound Connectを開いて、2台の機器との同時接続の設定を確認してください。」
- サービスとの連携がオフでQuick Accessが使用できないとき：「Sound Connectを起動し、サービスとの連携をONにしてください。」
- Quick Accessを設定した側のヘッドセットを操作しても、対応するアプリが起動していないとき：「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」
- LE Audio接続中にQuick Accessの操作をしたとき：「Quick Accessは使用できません。Sound Connectを開いて、Quick Accessの設定を確認してください。」
- セーフボリュームコントロールが開始したとき：「セーフボリュームコントロールにより、音量を制限します。」
- パワーセーブモードが発動したとき：「パワーセーブモードに入ります。」
- 音声コントロールで、ウェイクワード認識後、コマンドが認識されないとき：「すみません、分かりませんでした」
- 音声コントロールで、“アシスタント”は認識されたが、音声アシスト機能が起動しないとき：「モバイル機器の音声アシスタントから応答がありません。設定を確認してください。」

### ご注意

- 音声ガイダンスの言語を変更する場合は、最大20分間ほど時間がかかります。
- 音声ガイダンスの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化しても、言語は初期状態に戻りません。
- 音声ガイダンスの言語変更やヘッドセットのソフトウェアアップデートを行った後に音声ガイダンスが聞こえなくなった場合は、いったんヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めて電源を切ってから、もう一度ヘッドセットを取り出して電源を入れてください。



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 箱の中身を確認する

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。  
( ) 内は個数を示します。

### ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット (1)

### USB Type-C®ケーブル (USB-A - USB-C®) (1)



### LinkBuds Fit用ソフトフィッティングイヤークラス (SS/S/M/L 各2)

- お買い上げ時には、Mサイズのイヤークラスが左右のヘッドセットに装着されています。イヤークラスのサイズは、イヤークラスの内側にあるサイズ表記で見分けます。



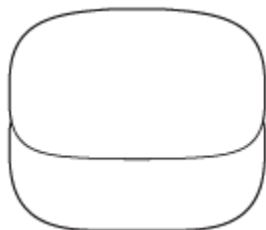
SSサイズ : SS

Sサイズ : S

Mサイズ : M

Lサイズ : L

### 充電ケース (1)



### 印刷物 (一式)

#### ご注意

- イヤークラスが破損し交換する場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## イヤークピースを交換する

お買い上げ時には、Mサイズのイヤークピースが左右のヘッドセットに装着されています。

イヤークピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていないか、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、タップ操作やスピーク・トゥ・チャットの音声検出が失敗したり、正しい音質、音量、ノイズキャンセリング効果、通話性能が得られない可能性があります。

その場合は、以下をお試しください。

- より密閉感が高いと感じられるイヤークピースに交換してください。イヤークピースを交換するときは、大きめのイヤークピースからお試しください。最適なイヤークピースのサイズは、左右の耳で異なる場合があります。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、ノイズキャンセリング機能や音質などを最大限に発揮するために最適なイヤークピースを判定することができます。
- ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤークピースが最もフィットするように装着してください。

### ヒント

- 最適なイヤークピースを判定する機能は、イヤークピースの密閉状態を測定し、ヘッドセットが耳に正しく装着されているかを判定します。快適に装着できるものを選択してください。

## LinkBuds Fit用ソフトフィットングイヤークピース

お買い上げ時には、Mサイズのイヤークピースが左右のヘッドセットに装着されています。

イヤークピースのサイズは、イヤークピースの内側にあるサイズ表記で見分けます。



SSサイズ : SS

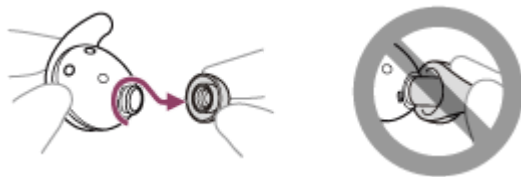
Sサイズ : S

Mサイズ : M

Lサイズ : L

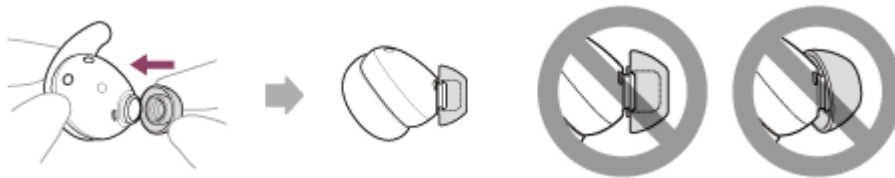
### 1 イヤークピースを外す。

ヘッドセットを持ち、イヤークピースをねじりながら、回転させて引き抜いてください。  
イヤークピースの端をつまんで引っ張らないでください。



### 2 イヤークピースを取り付ける。

イヤークピースをヘッドセットの音導管（音出口の筒部）の奥までしっかり押し込んでください。イヤークピースを斜めに取り付けしないでください。



イヤピースが完全に取り付けられていない場合は、ヘッドセットから外れる恐れや、音質・ノイズキャンセリング性能・装着性などが損なわれる可能性があります。

#### 関連項目

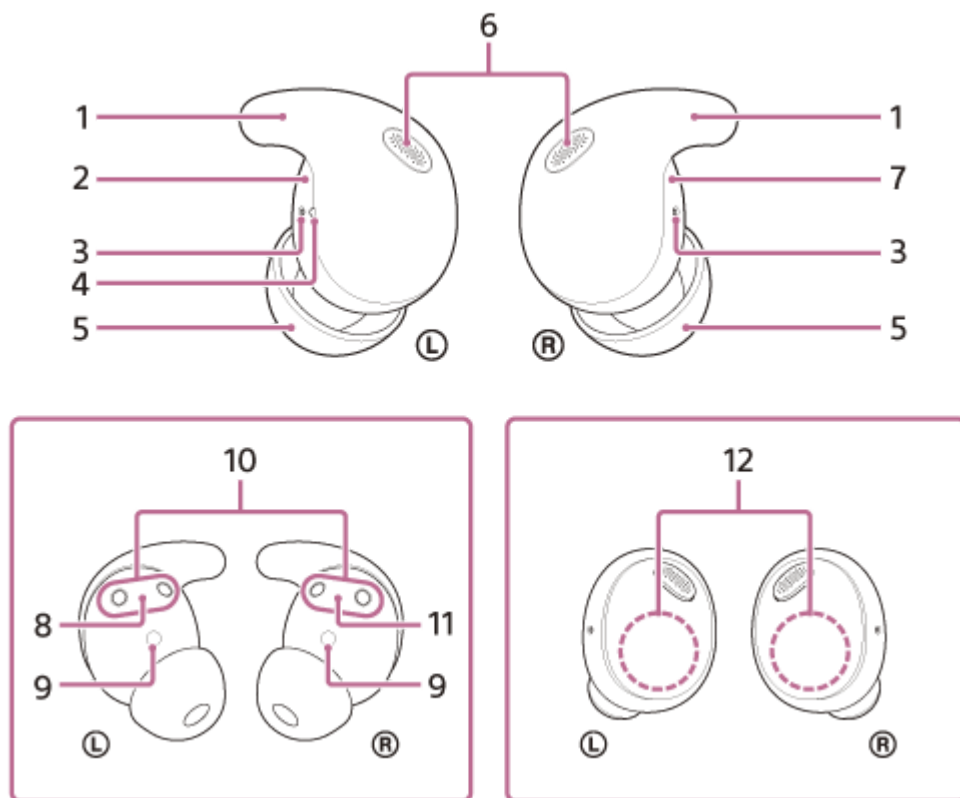
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 各部の名前

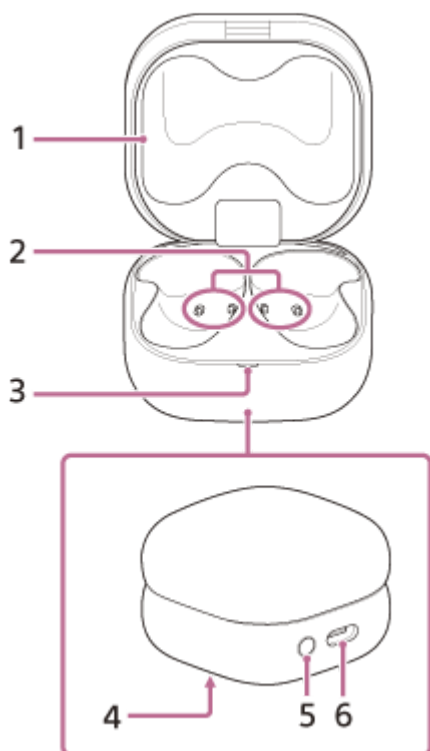
### ヘッドセット



1. フィッティングサポーター (左、右)
2. L (左) ユニット
3. 通気孔 (左、右)
4. 凸点 (突起)  
L側のフィッティングサポーターには凸点 (突起) がついています。
5. イヤーピース (左、右)
6. マイク (左、右)  
通話時やスピーク・トゥ・チャットモード時の声の收音や、ノイズキャンセリング機能、外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) 使用時の收音を行います。
7. R (右) ユニット
8. Ⓛ (左) マーク
9. IRセンサー (左、右)
10. 充電端子 (左、右)
11. Ⓜ (右) マーク

## 12. 内蔵アンテナ（左、右）

### 充電ケース



1. ふた

2. 充電端子（左、右）

3. ランプ（緑／オレンジ／青）

ヘッドセットや充電ケースの充電式電池残量や充電状態、機器登録（ペアリング）モードの状態などを表示します。

4. 製造（シリアル）番号

充電ケースの底面に記載されています。

5. ペアリング／リセット／初期化ボタン

ペアリングモードにするときや、ヘッドセットをリセットしたり初期化したりするときに使用します。

6. USB Type-C端子

付属のUSB Type-Cケーブルで、充電ケースをパソコンにつなぐか、別売のUSB ACアダプターを使って電源コンセントにつないで、ヘッドセットと充電ケースを同時に充電します。

---

#### 関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ランプ表示

ヘッドセット/充電ケースの動作状態を充電ケースのランプで確認できます。

● : 緑色点灯 / ● : オレンジ色点灯 / ● : 青色点灯 / - : 消灯



### 充電式電池の残量表示

両側のヘッドセットを充電ケースにセットしている場合：左右のヘッドセットのうち、残量が少ない方の充電式電池の残量を表示します。



片側のヘッドセットのみ充電ケースにセットしている場合：セットされているヘッドセットの充電式電池の残量を表示します。

両側のヘッドセットを充電ケースから取り出している場合：充電ケースの充電式電池の残量を表示します。



充電ケースのふたを開けたとき、ふたを閉めたとき、あるいは充電が終了してUSB Type-Cケーブルを外したときに、充電式電池の残量により以下のように表示されます。








- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が95%以上のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が31%以上のとき  
 ----- (約6秒間緑色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が94%~1%のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が30%~1%のとき  
 ----- (約6秒間オレンジ色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が1%未満のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が1%未満のとき  
 ----- (消灯)

ヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、充電ケースにセットしたときに、充電式電池の残量により以下のように表示されます。










- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が95%以上のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が31%以上のとき  
 ----- (約3秒間緑色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が94%~1%のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が30%~1%のとき  
 ----- (約3秒間オレンジ色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が1%未満のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が1%未満のとき  
 ----- (消灯)

### 充電の状態




- ヘッドセット充電中/充電ケース充電中  
 (オレンジ色点灯)
- ヘッドセット/充電ケースの充電開始時に満充電だったとき  
 ----- (約1分間オレンジ色点灯後、消灯)

- 満充電になり充電が完了したとき  
----- (消灯)
- 充電中に充電ケースのふたを開閉したとき／ヘッドセットを充電ケースにセットしたり取り出したりしたとき  
 -----  (充電中はオレンジ色点灯。約0.5秒間消灯後、オレンジ色再点灯)
- 充電温度異常  
● - ● ----- ● - ● ----- ● - ● ----- (約1秒間隔で2回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)
- 充電時に異常があり、充電できていないとき／ヘッドセットを充電ケースにL側／R側を逆でセットしたとき  
 --  --  --  --  -- (約0.5秒間隔で遅いオレンジ色点滅を繰り返す)
- ヘッドセットのL側／R側の組み合わせ異常  
● - ● - ● ----- ● - ● - ● ----- (約1.3秒間隔で3回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)

## Bluetooth接続状態

- 機器登録 (ペアリング) モード  
  -----   ----- (2回ずつ青色点滅を繰り返す)
- 接続完了  
     ... (10回青色点滅)  
片側または両側のヘッドセットが充電ケースにセットされている場合に表示します。

## その他

- ソフトウェア自動アップデート中に充電ケースのふたを開けたとき  
● - ● ----- ● - ● ----- ● - ● ----- (約0.6秒間隔でオレンジ色と青色点滅を繰り返す)
- リセット開始準備／初期化開始準備  
 ----  ----  ---- (充電ケース背面のリセット／初期化ボタンを押し始めてから約15秒後に、約0.7秒間隔で最大5秒間オレンジ色点滅を繰り返す)  
詳しくは、「[リセットする](#)」、「[初期化する](#)」をご覧ください。
- 初期化完了  
● - ● ----- ● - ● ----- (約0.3秒間隔で4回緑色点滅)  
詳しくは、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ヒント

- ヘッドセット装着時の動作状態は、通知音や音声ガイダンスで確認できます。

## 関連項目

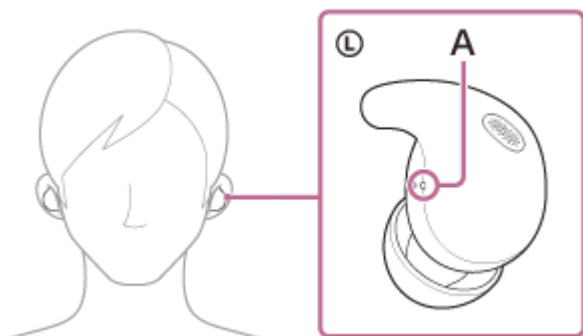
- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法 \(快適にご使用いただくために\)](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)
- [音声ガイダンスについて](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ヘッドセットを装着する

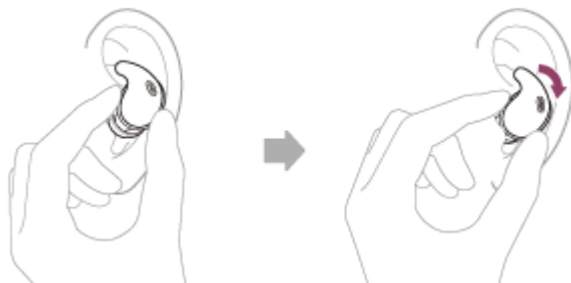
### 1 ヘッドセットを耳に装着する。

Ⓛ (左) マーク表示のあるほうを左耳に、Ⓡ (右) マーク表示のあるほうを右耳に装着します。L側には凸点 (突起) (A) がついています。

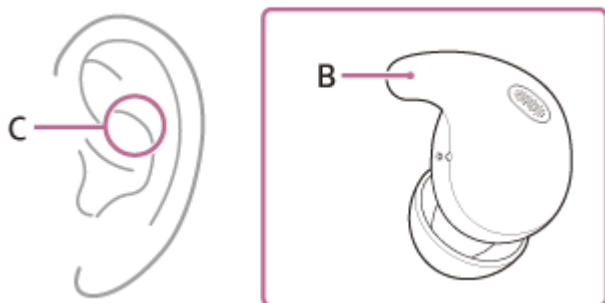


### 2 ヘッドセットが耳にフィットするように調整する。

ヘッドセットを回転させながら、イヤープースが最もフィットするように、ヘッドセットの位置を調整してください。



### 3 フィッティングサポーター (B) を耳のくぼみの上部 (C) に固定する。



### ヒント

- ヘッドセットを装着するときや、装着位置を調整するときのヘッドセットの持ちかたは手順2のイラストを参照してください。

### ご注意



- 左右のヘッドセットのマイク付近を手でつまんだり覆ったりしないでください。ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）などの効果が得られなくなったり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。このような場合は、左右のマイク部分から手などを離してください。

## 正しい音質、音量、ノイズキャンセリング効果、通話品質などを発揮するために

イヤークピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていないかったり、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、タップ操作やスピーク・トゥ・チャットの音声検出が失敗したり、正しい音質、音量、ノイズキャンセリング効果、通話性能が得られない可能性があります。

その場合は、以下をお試しくください。

- より密閉感が高いと感じられるイヤークピースに交換してください。イヤークピースを交換するときは、大きめのイヤークピースからお試しくください。最適なイヤークピースのサイズは、左右の耳で異なる場合があります。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、ノイズキャンセリング機能や音質などを最大限に発揮するために最適なイヤークピースを判定することができます。
- 手順2を参照して、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤークピースが最もフィットするように装着してください。

### ヒント

- 最適なイヤークピースを判定する機能は、イヤークピースの密閉状態を測定し、ヘッドセットが耳に正しく装着されているかを判定します。快適に装着できるものを選択してください。

## ヘッドセットを装着したり取り外したりすると

お買い上げ時の設定では、ヘッドセットを耳に装着したり耳から取り外したりすると、ヘッドセットに内蔵されたセンサーがそれを感知して、再生の一時停止や再開をしたり、タップ操作の検出や音声ガイダンスを制御したりします。

### ヘッドセットを装着すると

- ヘッドセットや耳周辺をタップして、音楽再生や通話などの操作ができます。
- 操作や状態に応じた通知音や音声ガイダンスが流れます。

### ヘッドセットを取り外すと

- ヘッドセットを両耳に装着して音楽を再生しているときに、片側または両側のヘッドセットを取り外すと音楽の再生を一時停止します。もう一度耳に装着すると再生を再開します。
- 電池を節約するため、ヘッドセットを充電ケースから取り出して耳に装着しない状態が約15分間続くと、自動的に電源が切れます。ヘッドセットを耳に装着すると電源が入ります。
- 誤動作を防止するため、耳に装着されていないヘッドセットをタップしても再生や通話などの操作はできません。

### ヒント

- 片側のヘッドセットだけを耳に装着して音楽を再生したり通話したりすることもできます。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、音楽の再生を自動的に一時停止したり再開したりする設定や、自動的にヘッドセットの電源を切ったりする設定を変更できます。
- フィッティングサポーターが外れてしまったときは、下記URLをご覧になり付け直してください。  
<https://rd1.sony.net/help/mdr/2801/acc/>

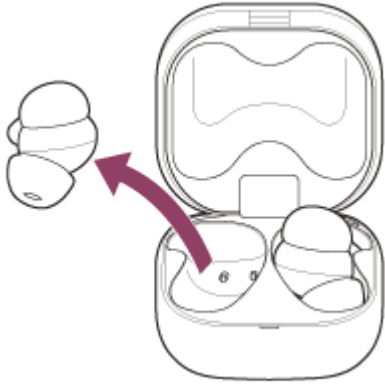
## 関連項目

- [イヤークピースを交換する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 片側のヘッドセットだけを使う

充電ケースから片側だけを取り出して使うことができます。  
この場合、取り出した側のヘッドセットだけに電源が入ります。



### もう片側のヘッドセットを装着すると

自動的に左右のヘッドセットが接続され、両側から音楽や通話の音声が聞こえます。

### 左右のヘッドセットへの機能の割り当てについて

装着する側によっては、出荷時の設定では操作できない機能があります。この場合、“Sony | Sound Connect”アプリを使って左右のヘッドセットへの機能の割り当てを変更できます。

#### ヒント

- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも、装着している側のヘッドセットで音楽再生の操作ができます。
- 音楽などのステレオ音声を片側だけで聞く場合、左右のチャンネルを合成した音声が聞こえます（Classic Audioで接続しているときのみ）。
- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも通話ができます。着信したら、装着している側のヘッドセットを操作して電話を受けます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。
- Google アシスタントは、L側かR側のどちらか一方のヘッドセットに割り当てることができます。Google アシスタントを設定した状態で片側のヘッドセットだけをお使いの場合は、Google アシスタントを設定した側のヘッドセットをお使いください。
- Amazon Alexaは、L側かR側のどちらか一方のヘッドセットに割り当てることができます。Amazon Alexaを設定した状態で片側のヘッドセットだけをお使いの場合は、Amazon Alexaを設定した側のヘッドセットをお使いください。

#### 関連項目

- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ワイドエリアタップについて

ワイドエリアタップとは、耳周辺への振動をヘッドセットに内蔵されている加速度センサーで検知し、タップ操作を判定する機能です。

ヘッドセット本体のタップだけでなく、ヘッドセットを装着している耳周辺をタップすることで、再生や通話など、さまざまな操作ができます。

ヘッドセットがタップ操作を検知できる範囲は、耳珠周辺から下側、もみあげとの間です。



タップするときは、検知エリア内を人差し指で少し強めにタップしてください。



### 主な操作

	L側	R側
2回タップする	ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の切り替え	再生/一時停止
3回タップする	受話/終話	受話/終話 次の曲の頭出し
5回以上タップする	音量を下げる	音量を上げる

### 取扱説明動画について

ワイドエリアタップの説明は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0081/ja/>

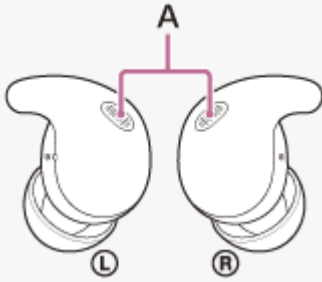
### ヒント

- 耳周辺に加えて、ヘッドセット本体をタップしたときも、タップ操作を検知します。
- タップ操作が検知されにくい場合は、より耳に近い位置を強めにタップしてください。

- ヘッドセットや耳周辺を2回または3回タップするときは、約0.2秒の間隔でタップを繰り返します。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使うと、左右のヘッドセットへの機能の割り当てを変更できます。

### ご注意

- ヘッドセットを耳に装着しないと、タップ操作は検出できません。
- 咳や耳周辺へのアクセサリ着脱により、ヘッドセットが誤動作する場合があります。ヘッドセットが誤動作するときは、“Sony | Sound Connect”アプリを使ってワイドエリアタップをオフにしてください。
- ヘッドセット本体をタップするときは、マイク部分（A）を叩かないでください。マイク部分を叩くとノイズや異音聞こえることがあります。



---

---

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Quick Access（クイックアクセス）を使う

Quick Accessは、ヘッドセットや耳周辺をタップするだけで、対応するアプリでコンテンツを再生することができる機能です。

- 1 ヘッドセットを耳に装着して、スマートフォンとBluetooth接続する。
- 2 “Sony | Sound Connect”アプリを起動し、L側かR側のどちらかのヘッドセットの機能をQuick Accessに変更する。  
“Sony | Sound Connect”アプリを使って左右のヘッドセットへの機能の割り当てを変更できます。
- 3 “Sony | Sound Connect”アプリでQuick Accessに連携したいサービスを割り当てる。  
ダブルタップとトリプルタップの操作に異なるサービスを割り当てることができます。
- 4 Quick Accessに割り当てたサービスのアプリを起動する。
- 5 機能を設定した側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）タップして、Quick Accessを使う。  
タップの回数により、上記で割り当てたサービスを実行できます。

### ヒント

- Quick Accessを使うには、対応するスマートフォンアプリのインストールとインターネット接続が必要です。アプリによってはサインインが必要です。
- 最新のQuick Accessの仕様について詳しくは、“Sony | Sound Connect”アプリをご覧ください。
- Quick Accessは、ダブルタップとトリプルタップの操作に同じサービスを割り当てすることもできます。
- Quick Accessを設定した側のヘッドセットを操作しても、対応するアプリが起動していないときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から音声ガイダンス「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」が流れます。

### ご注意

- 国や地域によってQuick Accessに割り当てることができるサービスが異なります。

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [サービスとの連携でできること](#)

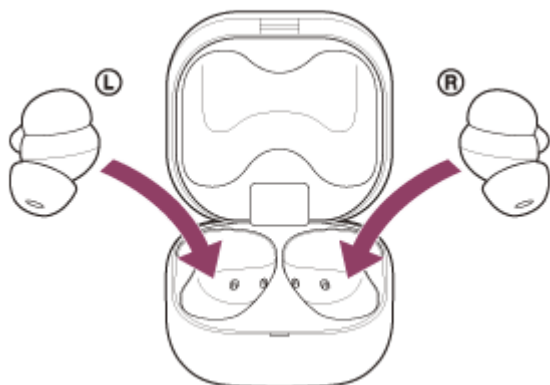
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 充電する

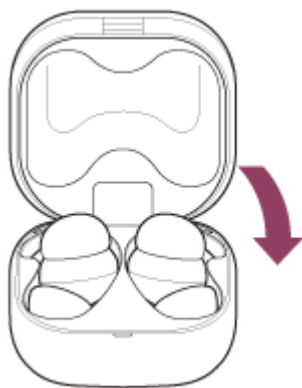
ヘッドセットと充電ケースは充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。付属のUSB Type-Cケーブルを使って充電してからお使いください。

### 1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。

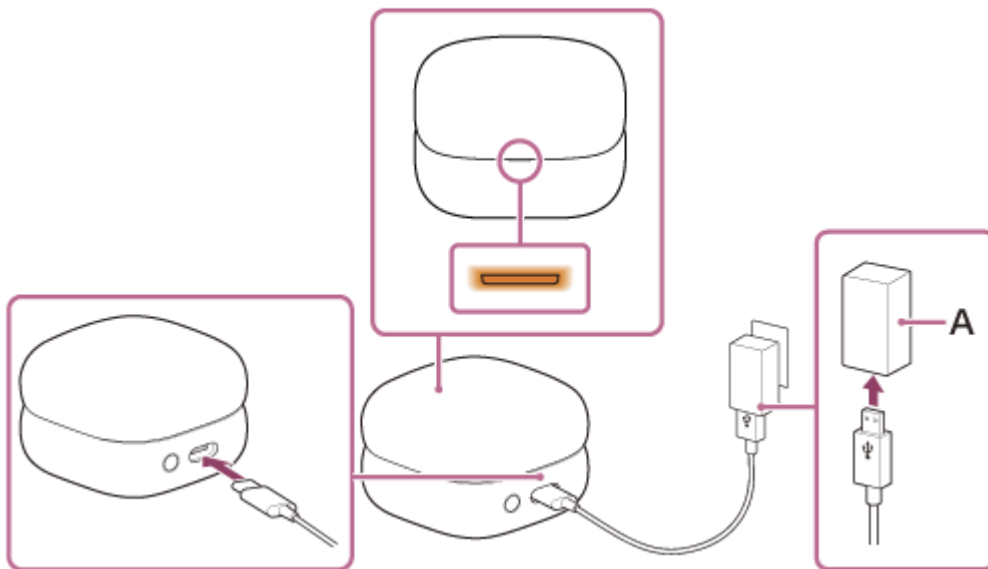


充電ケースの充電式電池に残量がある場合は、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯します。ヘッドセットの充電が始まります。フィッティングサポーターが正しく充電ケース内に収まっていることを確認してから、充電ケースのふたを閉めてください。



### 2 充電ケースを電源コンセントにつなぐ。

付属のUSB Type-Cケーブルと別売のUSB ACアダプター（推奨：AC-UD20）（A）を使用します。



ヘッドセットと充電ケースの充電を開始します。充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯します。充電が完了すると、充電ケースのランプが消灯します。USB Type-Cケーブルを外してください。

## 充電時間について

ヘッドセットと充電ケースの満充電に要する時間は、約3時間\*です。

\* 充電式電池の残量がない状態から、満充電するのにかかる時間です。充電時間は使用条件により変わる場合があります。

## 外出先でヘッドセットを充電する

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておくで、外出先などで電源がない場合もヘッドセットを充電できます。

ヘッドセットL側/R側の満充電に要する時間は、約2時間です。

## USB充電の推奨環境

- **推奨のUSB ACアダプター**  
AC-UD20（別売）
- **市販のUSB ACアダプター**  
出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター
- **パソコン**  
USB端子が標準装備されたパソコン
  - すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
  - 自作パソコンは動作保証対象外です。

## ヒント

- 付属のUSB Type-Cケーブルを使って充電ケースを起動中のパソコンに接続しても充電できます。

## ご注意

- 必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用してください。充電できない場合があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- 左右のうち片側のヘッドセットは、メインのヘッドセットとして動作するため、もう片側よりも早く充電式電池を消費します。そのため左右のヘッドセットの充電時間に差が出ますが、故障ではありません。「メインのヘッドセット」は、使用環境に応じて左右どちらにもなり得ます。

- パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電し直してください。
- 左右のヘッドセットを充電ケースから取り出したときに充電ケースのランプ（オレンジ）が約3秒間点灯後消灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なくなっています。充電ケースを充電してください。
- 左右のヘッドセットを充電ケースから取り出したときに充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。充電ケースを充電してください。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。充電と放電を何度か繰り返すと、十分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電時は充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。
- ヘッドセットや充電ケースの充電式電池に問題がある場合、充電中に異常を検知すると充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅します。周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ヘッドセットを長期間お使いにならなかった後に充電を行った場合、充電ケースのランプ（オレンジ）がすぐに点灯しない場合があります。ランプ（オレンジ）が点灯するまでしばらくお待ちください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。ソニーの修理相談窓口にご相談ください。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- 充電ケースをパソコンと接続するときは付属のUSB Type-Cケーブルのみを使い、必ず直接つないでください。USBハブなどを経由して接続すると、正しく充電されません。
- 充電中や充電後しばらくは、ヘッドセットおよび充電ケースが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。
- 充電ケースを強く振るとカタカタと音がしますが、これは充電ケース内でヘッドセットが動いている音で故障ではありません。

---

## 関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 使用可能時間

満充電時の使用可能時間は以下のとおりです。

### Bluetooth接続

コーデック	ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード)	使用可能時間
LDAC™	ノイズキャンセリング機能：オン	最大3.5時間
LDAC	外音取り込み機能：オン	最大3.5時間
LDAC	オフ	最大4.5時間
AAC	ノイズキャンセリング機能：オン	最大5.5時間
AAC	外音取り込み機能：オン	最大5.5時間
AAC	オフ	最大8時間
SBC	ノイズキャンセリング機能：オン	最大5時間
SBC	外音取り込み機能：オン	最大5時間
SBC	オフ	最大7.5時間
LC3	ノイズキャンセリング機能：オン	最大4.5時間
LC3	外音取り込み機能：オン	最大4.5時間
LC3	オフ	最大7.5時間

- 充電5分間で、約1時間の音楽再生が可能です。
- “Sony | Sound Connect”アプリで以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が上記より短くなります。
  - イコライザー
  - DSEE Extreme™
  - スピーク・トゥ・チャット
  - 音声で音声アシスト機能を起動させる機能
  - サービスとの連携
  - 自動外音取り込み

上記の設定を同時に行うと、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

### 連続通話

ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード)	使用可能時間
ノイズキャンセリング機能：オン	最大4時間
外音取り込み機能：オン	最大3.5時間
オフ	最大4時間

## 連続待ち受け

ノイズキャンセリング機能／外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）	使用可能時間
ノイズキャンセリング機能：オン	最大6.5時間
外音取り込み機能：オン	最大6.5時間
オフ	最大14時間

### ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、接続しているコーデックが確認できます。

### ご注意

- 各種機能の設定や使用条件により、上記と実際の時間が異なる場合があります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電時は充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。
- 左右のうち片側のヘッドセットは、メインのヘッドセットとして動作するため、もう片側よりも早く充電式電池を消費します。そのため左右のヘッドセットの電池残量に差が出ますが、故障ではありません。「メインのヘッドセット」は、使用環境に応じて左右どちらにもなり得ます。

### 関連項目

- [対応コーデックについて](#)
- [DSEE Extremeについて](#)
- [ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 充電式電池の残量を確認する

ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は、以下の方法で確認できます。

### iPhone/iPod touch (iOS 13以降) をお使いの場合

iPhone/iPod touchとHFP (Hands-free Profile) でBluetooth接続している間は、iPhone/iPod touchでヘッドセットの充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、iPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

### Android™搭載スマートフォン (OS 8.1以降) をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFPでBluetooth接続している場合、スマートフォンでヘッドセットの充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

### 充電ケースの充電式電池の残量を確認する

- 両側のヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、あるいは充電ケースにヘッドセットが入っていない状態で充電ケースのふたを開閉したときに、充電ケースのランプ (オレンジ) が点灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量は約30%~1%です。この場合、ヘッドセットを十分に充電することができません。
- 両側のヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、あるいは充電ケースにヘッドセットが入っていない状態で充電ケースのふたを開閉したときに、充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量は1%未満です。この場合、充電ケースでヘッドセットを充電することはできません。

### 音声ガイダンスでの通知

充電式電池の残量が少なくなると、ヘッドセットを装着したとき、またはヘッドセットを使用中に警告音が鳴り、音声ガイダンス「バッテリーが少なくなりました」が流れますので、早めに充電してください。

残量が完全になくなると、警告音が鳴り、音声ガイダンス「バッテリーがなくなりました」が流れて、ヘッドセットの電源が自動的に切れます。

### ヒント

- ヘッドセットの充電式電池の残量は、使いかたによっては、L側とR側で異なる場合があります。iPhone/iPod touchまたはAndroid搭載スマートフォンで充電式電池の残量を確認する場合、両側のヘッドセットをお使いのときは、残量が少ない方の残量が表示されます。片側のヘッドセットだけをお使いのときは、使用している側の残量が表示されます。
- ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は“Sony | Sound Connect”アプリ上でも確認できます。Android搭載スマートフォン、iPhone/iPod touchとも対応しています。

### ご注意

- スマートフォンとHFPで接続されていないと、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- マルチポイント接続でiPhone/iPod touchまたはAndroid搭載スマートフォンを音楽用 (A2DP) のみの接続にすると、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- 長い間使わなかったときや、ソフトウェアアップデートの直後などは、充電式電池の残量が正しく表示されないことがあります。この場合は、充電と放電を何度か繰り返すと正しく表示されます。

- “Sony | Sound Connect”アプリでできること
- ランプ表示

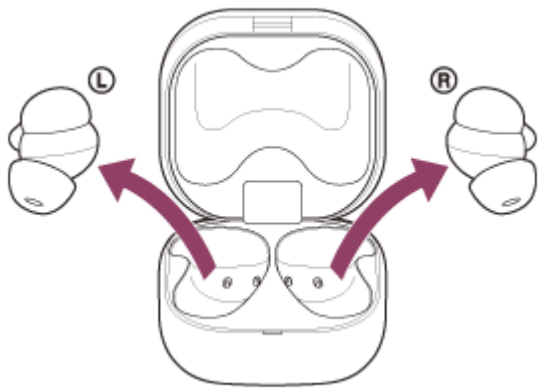
5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ヘッドセットの電源を入れる

### 充電ケースにセットされているとき

- 1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。  
片側だけを取り出すと、取り出したヘッドセットだけに電源が入ります。

### 充電ケースにセットされていないとき

ヘッドセットを充電ケースから取り出して耳に装着しない状態が約15分間続くと、自動的に電源が切れます。この場合は、ヘッドセットを耳に装着すると電源が入ります。ヘッドセットを充電ケースに一度セットしてから取り出しても電源が入ります。

“Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、ヘッドセットの電源が自動的に切れないように設定を変更できます。

### 電源が入ると

充電ケースから両側のヘッドセットを取り出すと、L側とR側のヘッドセットが接続されます。

お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、電源を入れるとBluetooth機器登録（ペアリング）モードになります。

お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、ヘッドセットを耳に装着すると、自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。

前回使用時にノイズキャンセリング機能の設定を変更していた場合、その設定が保持されます。

### 関連項目

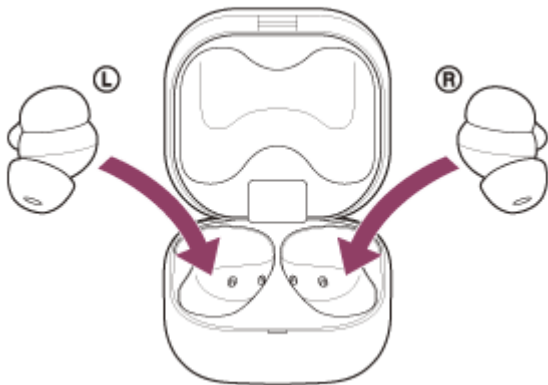
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [ヘッドセットの電源を切る](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

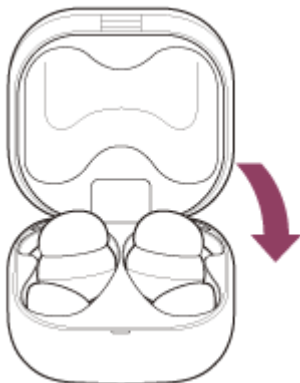
## ヘッドセットの電源を切る

### 1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。



充電ケースの充電式電池に残量がある場合は、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯します。ヘッドセットの充電が始まります。充電ケースのふたを閉めてください。



ヘッドセットの電源が切れます。

### ヘッドセットを取り出したままにしておく

ヘッドセットを充電ケースから取り出して耳に装着しない状態が約15分間続くと、自動的に電源が切れます。

その前に電源を切るには、ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めます。

充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。

“Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、ヘッドセットの電源が自動的に切れないように設定を変更できます。

### ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリからヘッドセットの電源を切ることもできます。

### ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットの充電が始まりません。充電ケースを充電してください。

---

---

## 関連項目

- [充電する](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Bluetooth接続するには

Bluetooth機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。

### 機器登録（ペアリング）

Bluetooth機能を使うには、あらかじめ、接続する互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

ヘッドセットと機器を操作してペアリングを行ってください。

### ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにヘッドセットとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。

#### ヒント

- LE Audio機能を楽しむ場合、ヘッドセットの設定を変更し、ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンとペアリングし直す必要があります。詳しくは、「[Android搭載スマートフォンをLE Audioで機器登録（ペアリング）してから接続する](#)」をご覧ください。

#### 関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Android搭載スマートフォンをLE Audioで機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## “Sony | Sound Connect”アプリを使って接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン/iPhoneで“Sony | Sound Connect”アプリを起動して、ヘッドセットとスマートフォンやiPhoneを接続できます。



Sony Sound Connect 

### ヒント

- 2台目以降の機器を機器登録（ペアリング）する際は、“Sony | Sound Connect”アプリでヘッドセットをペアリングモードにすることができます。

### ご注意

- “Sony | Sound Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」の手順に従って接続してください。

### 関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

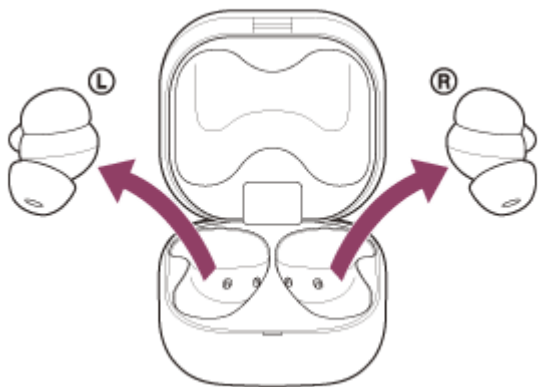
- ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

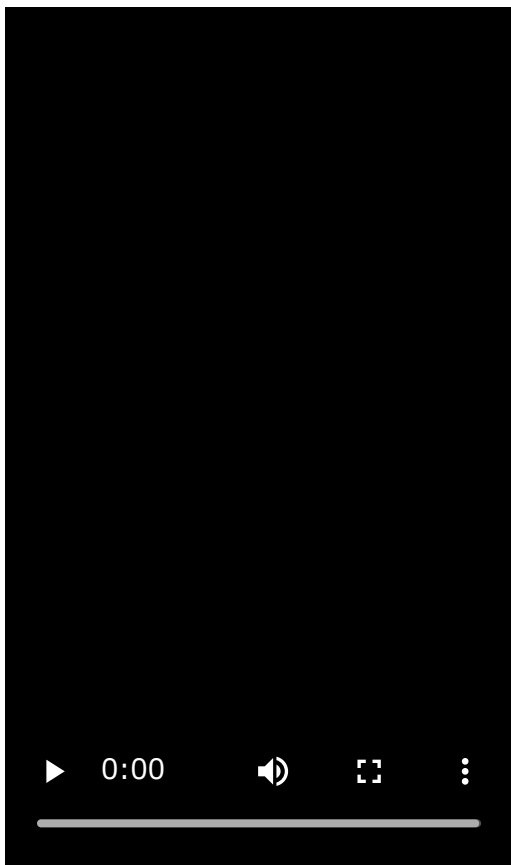
ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは）

ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態に充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイドンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイドンスが流れます。

4 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

5 Android搭載スマートフォンの画面で、【設定】から【機器接続】の【Bluetooth】を選ぶ。



6 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



## 7 【LinkBuds Fit】をタッチする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとスマートフォンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」をご覧ください。

Android搭載スマートフォンの画面に【LinkBuds Fit】が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## 取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0076/ja/>

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

### ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

- Bluetooth接続するには
- 機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する
- Bluetooth接続した機器の音楽を聞く
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- 初期化する

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Android搭載スマートフォンをLE Audioで機器登録（ペアリング）してから接続する

LE AudioはBluetooth技術の音声通信規格です。

Android搭載スマートフォンとヘッドセットの両方がLE Audioに対応している必要があります。

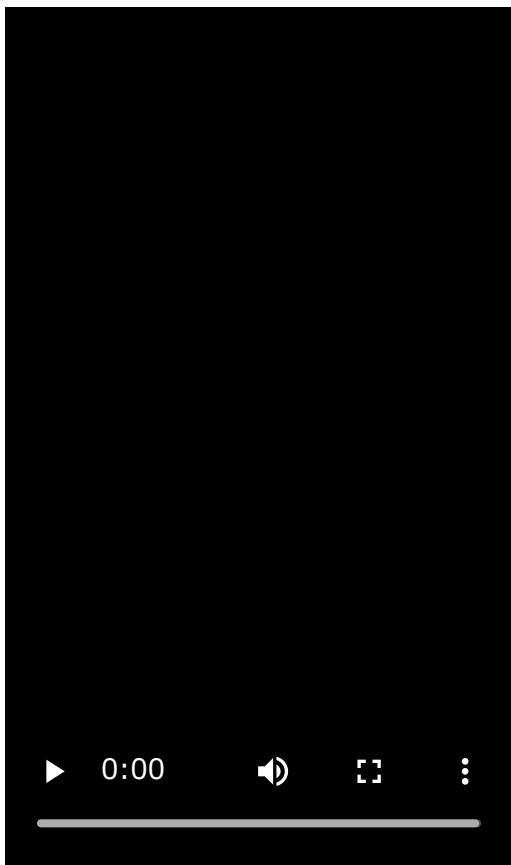
### LE Audio対応機器

最新の対応機種情報は、サポートホームページをご覧ください。

### LE Audioについて

- LE Audioはコーデック「LC3」に対応しています。LE Audioで接続すると、Android搭載スマートフォンからの音の遅延を抑えて音声を楽しむことができます。
- LE Audioで接続しているときは、ヘッドセットの機能の一部が使えなくなります。詳しくは、「[“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)」をご覧ください。

- 1 Android搭載スマートフォンに“Sony | Sound Connect”アプリをインストールし、ヘッドセットとBluetooth接続する。  
Bluetooth接続の方法については、「[“Sony | Sound Connect”アプリを使って接続する](#)」または「[Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)」をご覧ください。
- 2 “Sony | Sound Connect”アプリを起動して、[ヘッドホンのLE Audio接続設定] から [LE Audio優先] を選ぶ。
- 3 Android搭載スマートフォンで、[設定] から [機器接続] の [Bluetooth] を選ぶ。
- 4 [ペアリングされた機器] から [LinkBuds Fit] を選んでペアリング情報（Classic Audio接続の履歴）を削除する。
- 5 ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態ですぐ充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

6 Android搭載スマートフォンで、【設定】から【機器接続】を選び、Bluetooth設定の画面を開く。

7 【新しい機器とペア設定する】を選ぶ。

8 【使用可能なデバイス】から、【LinkBuds Fit】を選ぶ。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとスマートフォンが接続された状態になります。ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

9 接続中の【LinkBuds Fit】の横に表示されている ⚙️（設定）をタッチする。

10 【LE Audio】がオンになっているか確認する。

オフになっている場合はスイッチボタンをタッチして【LE Audio】をオンにしてください。

11 “Sony | Sound Connect”アプリの画面で、ヘッドセット名の下に【LE Audio】が表示されていることを確認

する。

## LE Audioを終了するには

Android搭載スマートフォンとClassic Audioで接続し直します。

“Sony | Sound Connect”アプリを起動して、[ヘッドホンのLE Audio接続設定] から [Classic Audio専用（従来の接続方式）] を選んでください。

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

---

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリを使って接続する](#)
- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [サポートホームページで調べる](#)
- [初期化する](#)

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

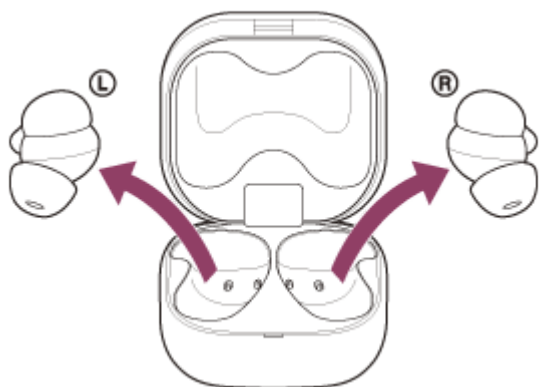


ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する

1 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

2 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



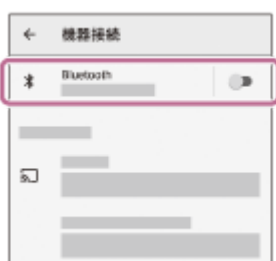
自動的に電源が入ります。

3 ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

Android搭載スマートフォンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順4に進んでください。

4 Android搭載スマートフォンの画面で、【設定】から【機器接続】の【Bluetooth】を選ぶ。



5 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



6 【LinkBuds Fit】をタッチする。



両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [LinkBuds Fit] [LE\_LinkBuds Fit] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方または [LinkBuds Fit] が表示される場合は [LinkBuds Fit] を、[LE\_LinkBuds Fit] が表示される場合は [LE\_LinkBuds Fit] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- Android搭載スマートフォンと接続できなくなった場合は、Android搭載スマートフォンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。Android搭載スマートフォンの操作については、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Android搭載スマートフォンをLE Audioで機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

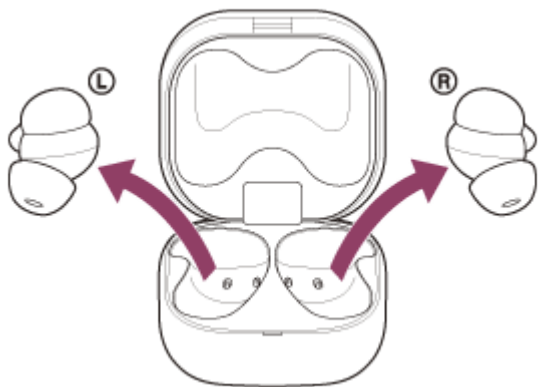
- ヘッドセットとiPhoneが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhoneの取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2 (手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは) 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

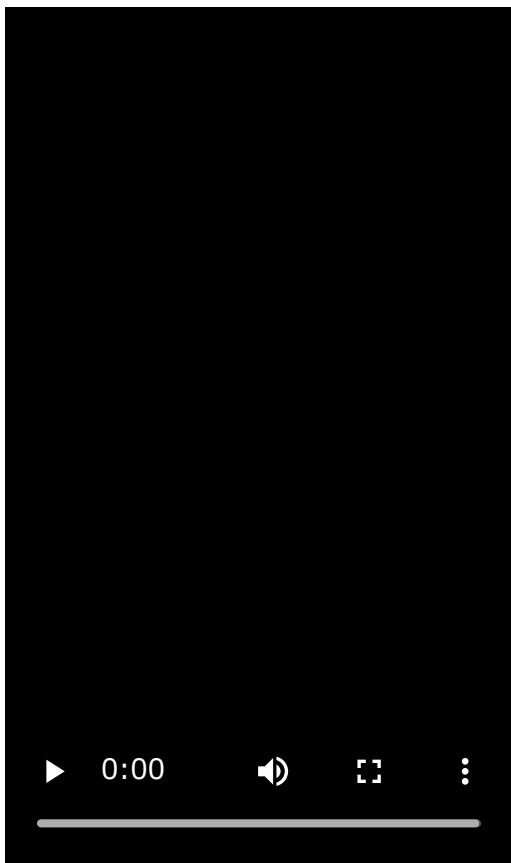
ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3 (手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは)

ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態 で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

- 4 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。
- 5 iPhoneの画面で、【設定】の【Bluetooth】をタッチする。



- 6 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



## 7 [LinkBuds Fit] をタッチする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとiPhoneが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」をご覧ください。

iPhoneの画面に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## 取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0076/ja/>

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

### ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

---

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

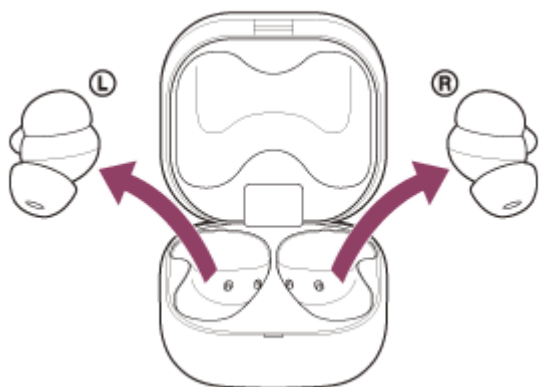
5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する

1 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

2 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

3 ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

iPhoneで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順4に進んでください。

4 iPhoneの画面で、[設定] の [Bluetooth] をタッチする。



5 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



## 6 [LinkBuds Fit] をタッチする。



両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

### ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [LinkBuds Fit] [LE\_LinkBuds Fit] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方または [LinkBuds Fit] が表示される場合は [LinkBuds Fit] を、 [LE\_LinkBuds Fit] が表示される場合は [LE\_LinkBuds Fit] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

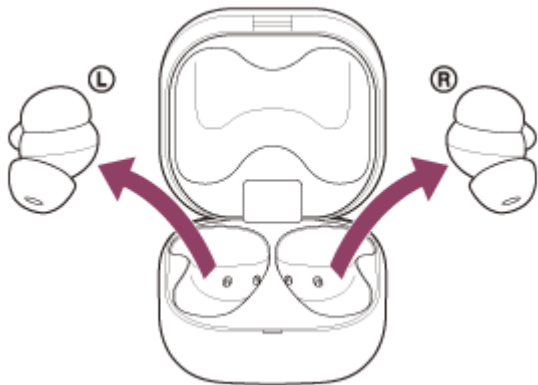
- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは）



ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態に充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

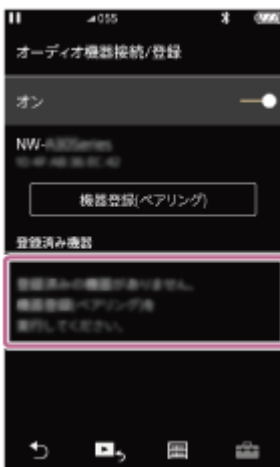
- 4 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。
- 5 ライブラリ画面から [  （オプション/設定） ] - [  設定 ] - [ Bluetooth ] - [ オーディオ機器接続/登録 ] の順に選ぶ。
- 6 [オン] になっていることを確認する。



## 7 [機器登録 (ペアリング)] を選ぶ。



## 8 [LinkBuds Fit] を選ぶ。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録 \(ペアリング\) 済みのウォークマン®と接続する](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたときヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングす

ると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。

- 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき
- すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。

- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

---

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

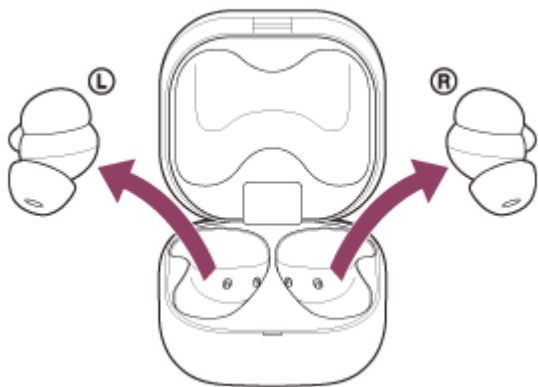
- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3 （手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは）


ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態に充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

- 4 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。
- 5 ウォークマン®の画面で、[  設定 ] - [ 接続済みの端末 ] - [ 新しいデバイスとペア設定する ] を選ぶ。



- 6 [LinkBuds Fit] をタッチして、[ペア設定する] を選ぶ。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

## 関連項目

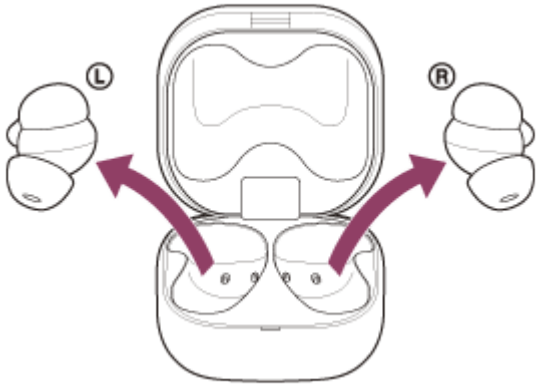
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する

1 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

2 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

3 ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順4に進んでください。

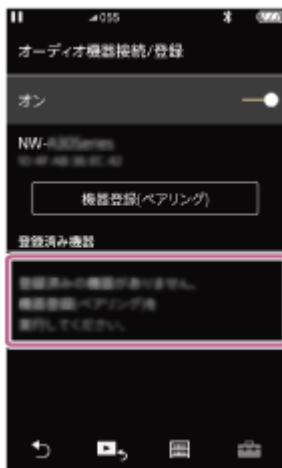
4 ライブラリ画面から [  (オプション/設定) ] - [  設定 ] - [ Bluetooth ] - [ オーディオ機器接続/登録 ] の順に選ぶ。

5 [オン] になっていることを確認する。



6 [LinkBuds Fit] を選ぶ。





両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

## ご注意


- 接続するとき、接続機器側に [LinkBuds Fit] [LE\_LinkBuds Fit] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方または [LinkBuds Fit] が表示される場合は [LinkBuds Fit] を、[LE\_LinkBuds Fit] が表示される場合は [LE\_LinkBuds Fit] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

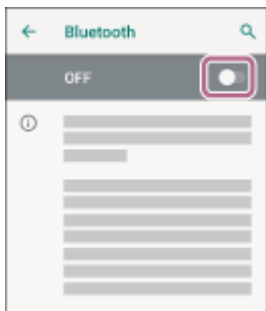
## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

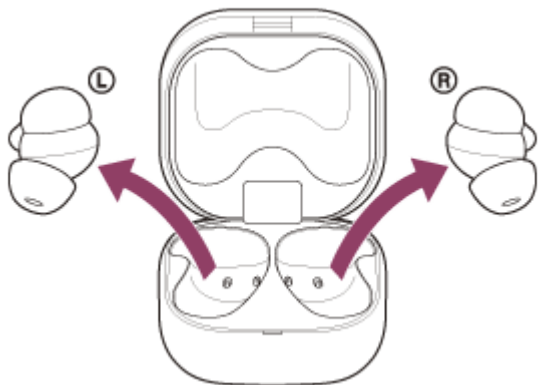
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）

- 1 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。
- 2 ウォークマン®の画面で、[  設定 ] - [ 接続済みの端末 ] - [ 接続の設定 ] - [ Bluetooth ] を選ぶ。
- 3 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



- 4 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

- 5 ヘッドセットを耳に装着する。

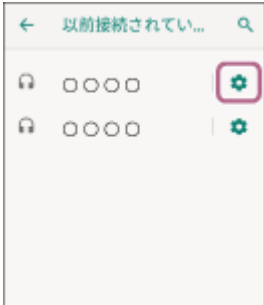
前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順6に進んでください。

- 6 ウォークマン®の画面で、[  設定 ] - [ 接続済みの端末 ] - [ 以前接続されていたデバイス ] を選ぶ。



7 [LinkBuds Fit] の横にある  (設定) アイコンをタッチして [接続] を選ぶ。



両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [LinkBuds Fit] [LE\_LinkBuds Fit] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方または [LinkBuds Fit] が表示される場合は [LinkBuds Fit] を、 [LE\_LinkBuds Fit] が表示される場合は [LE\_LinkBuds Fit] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

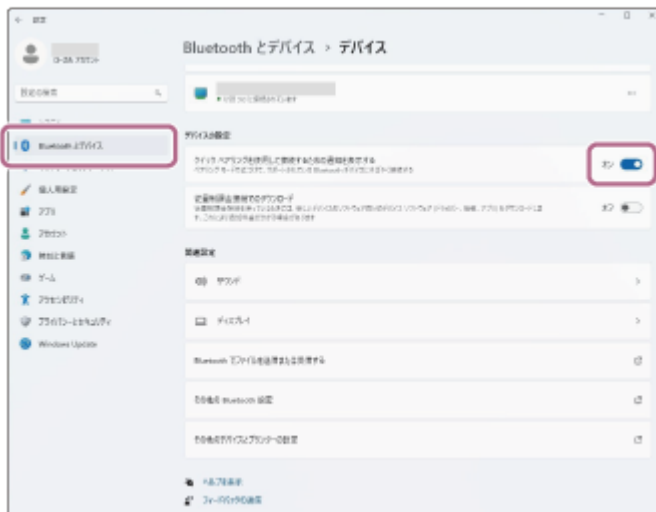
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- クイックペアリング機能を使うとかんたんにペアリングできます。クイックペアリング機能を使用する場合は、[スタート] ボタン - [設定] - [Bluetoothとデバイス] - [デバイス] - [クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する] スイッチの順にクリックして、クイックペアリング機能をオンにしてください。

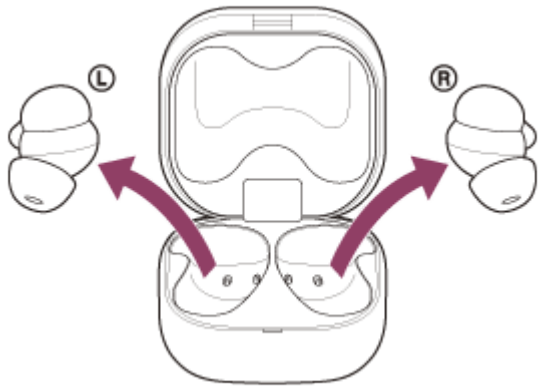


### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2 （手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

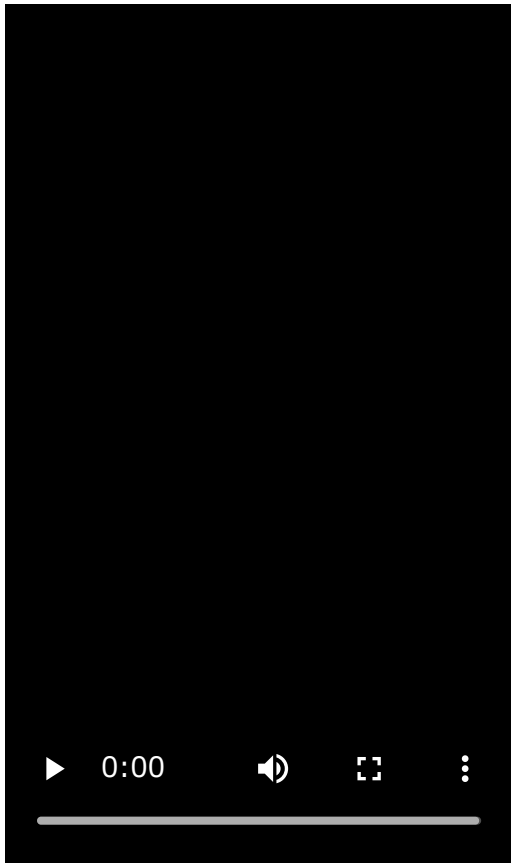
ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイド「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイドが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3 (手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは)

ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態ですべてのヘッドセットを約5秒以上押し続けたままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。

ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイド「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイドが流れます。

4 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

クイックペアリング機能を使用する場合は、手順5に進んでください。  
クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合は、手順6に進んでください。

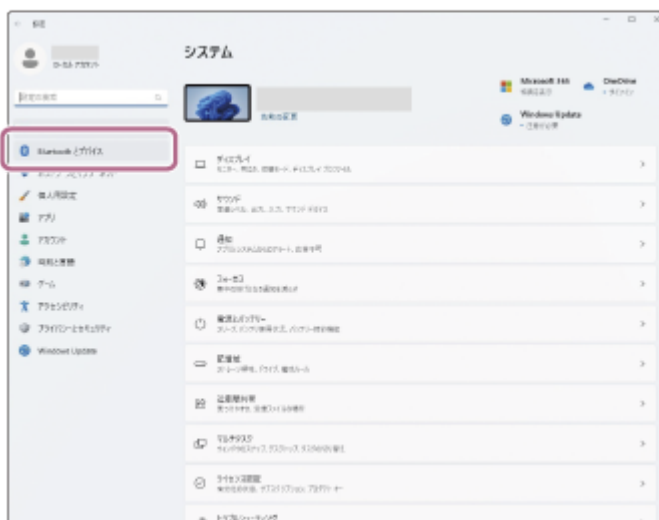
5 （手順4で「クイックペアリング機能を使用する場合」を選んだときは）  
パソコンの画面にポップアップメニューが表示されるので、[接続] を選ぶ。



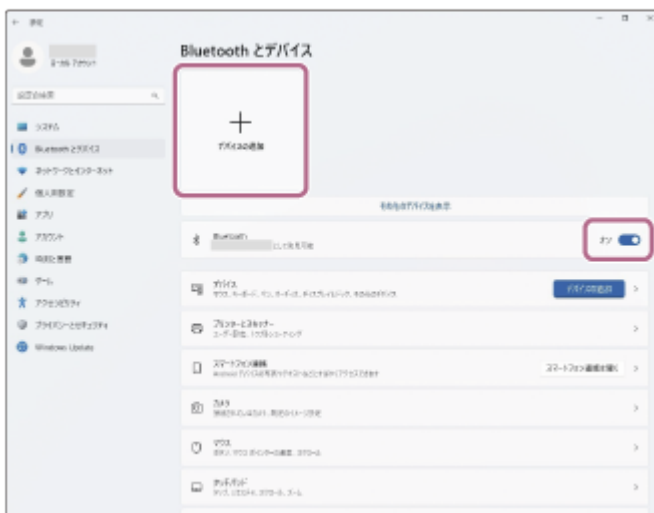
互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。  
ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

6 （手順4で「クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合」を選んだときは）  
パソコンの画面で、[スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。

7 [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



8 [Bluetooth] スイッチをクリックしてBluetooth機能をオンにし、[デバイスの追加] をクリックする。



## 9 [Bluetooth] をクリックする。



## 10 [LinkBuds Fit] をクリックする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順6から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。

- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- LE Audioでペアリングする場合、お使いのパソコンのLE Audio設定をオンにしてください。

---

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)



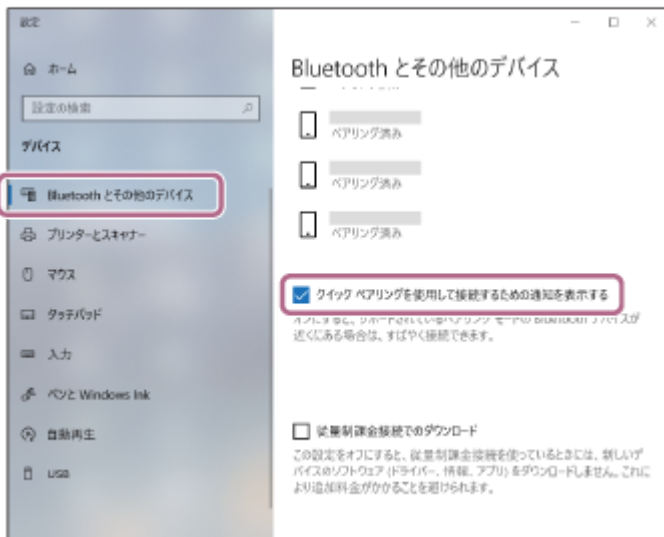
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- お使いのOSのバージョンがWindows 10バージョン1803以降の場合、クイックペアリング機能を使ってかんたんにペアリングできます。クイックペアリング機能を使用する場合は、[スタート] ボタン - [設定] - [デバイス] - [Bluetoothとその他のデバイス] の順にクリックし、[クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する] にチェックを入れてください。

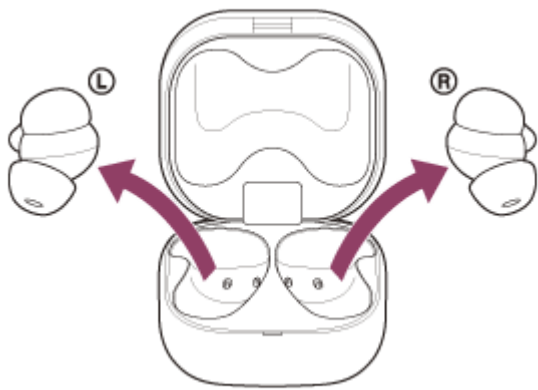


### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2（手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

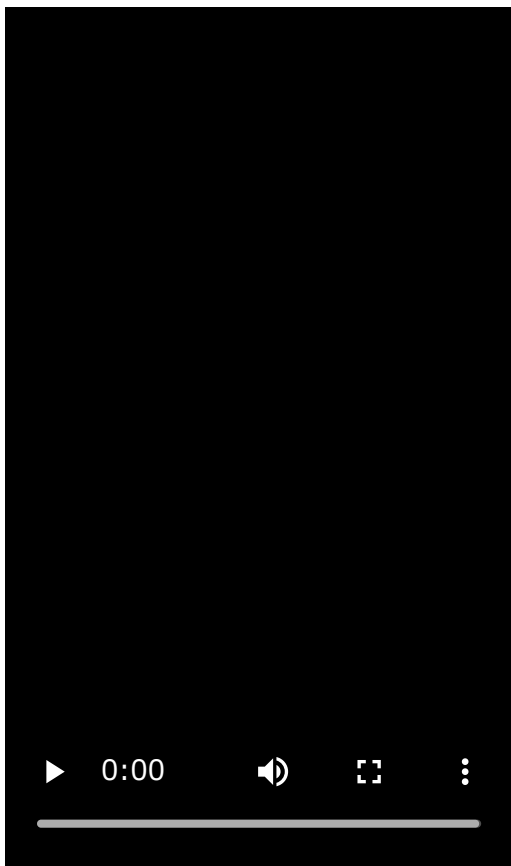
ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイド「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイドが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3 (手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは)

ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態ですべてのヘッドセットを約5秒以上押し続けたままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。

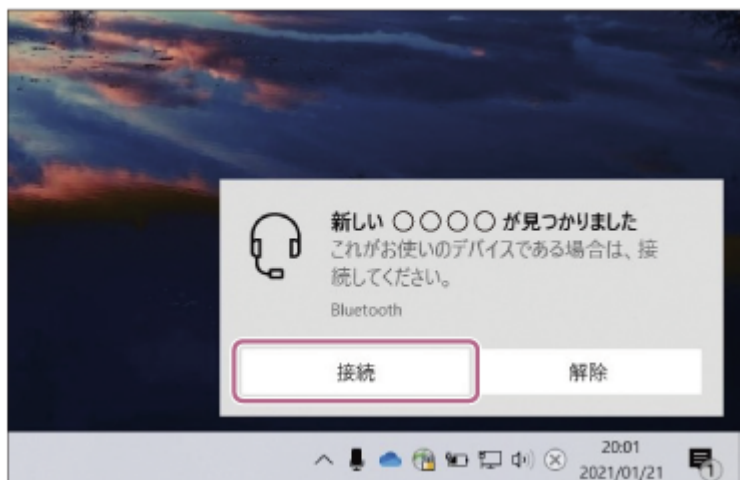
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイド「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイドが流れます。

4 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

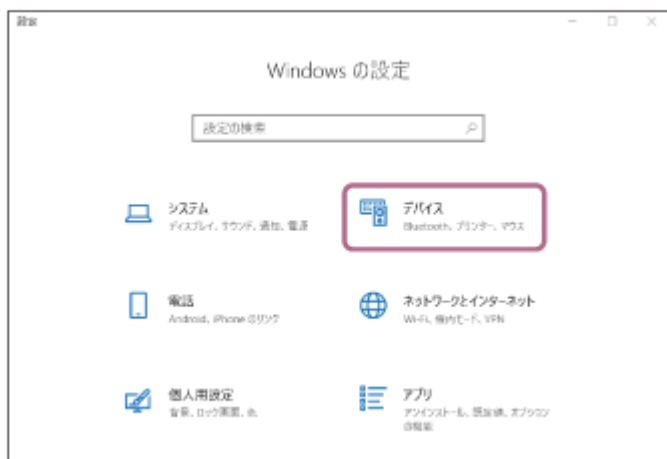
クイックペアリング機能を使用する場合は、手順5に進んでください。  
クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合は、手順6に進んでください。

5 （手順4で「クイックペアリング機能を使用する場合」を選んだときは）  
パソコンの画面にポップアップメニューが表示されるので、[接続] を選ぶ。



互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。  
ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

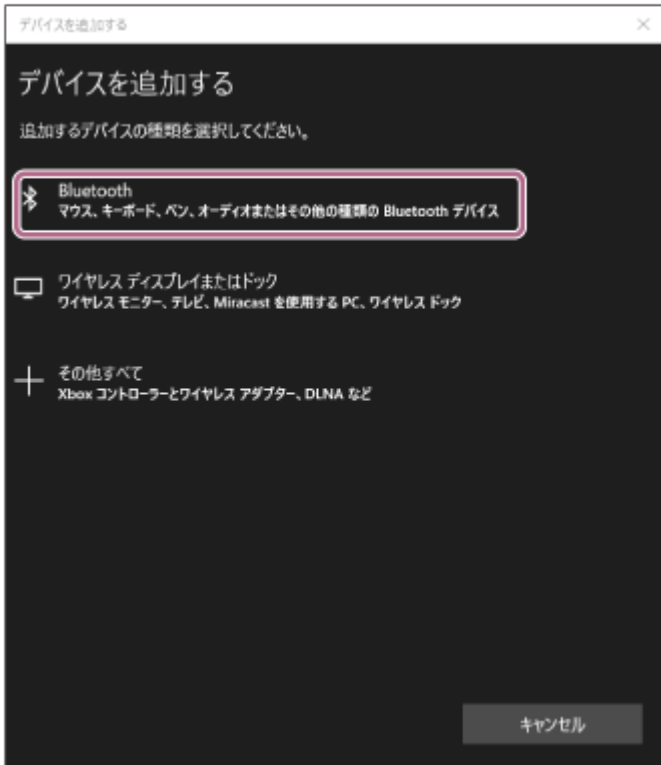
6 （手順4で「クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合」を選んだときは）  
パソコンの画面で、[スタート] ボタン - [設定] - [デバイス] の順にクリックする。



7 [Bluetoothとその他のデバイス] タブ - [Bluetooth] スイッチの順にクリックしてBluetooth機能をオンにし、  
[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



8 [Bluetooth] をクリックする。



9 [LinkBuds Fit] をクリックする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)」をご覧ください。パソコンの画面に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順6から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

---

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit


## パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

### 対応OS

macOS（バージョン12以降）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態

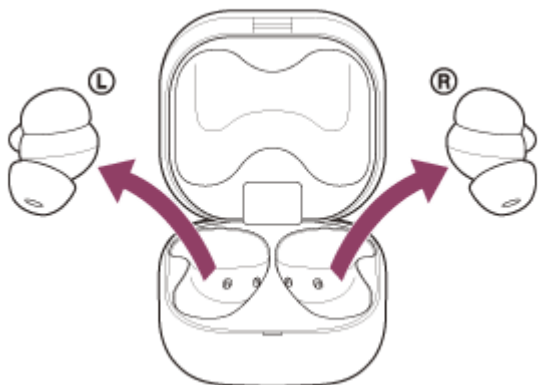


#### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2回目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

#### 2（手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



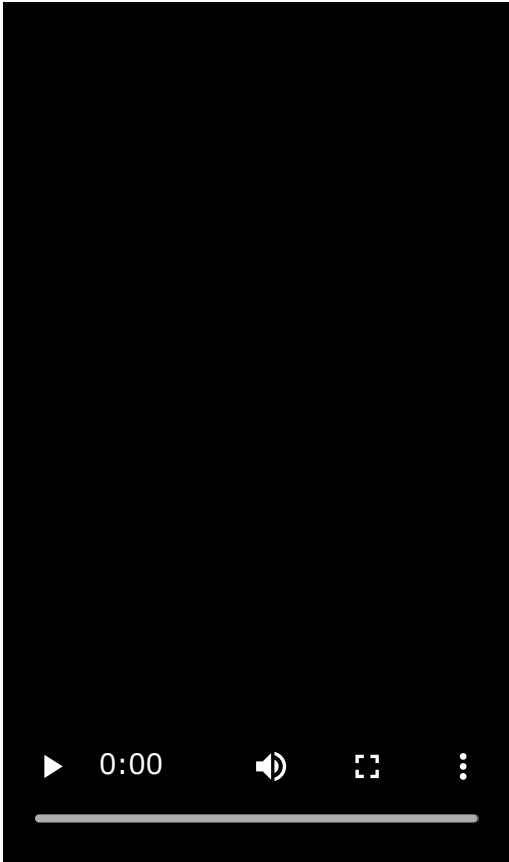
自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイド「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイドが流れます。

手順4へ進んでください。


- 3 (手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは)  
ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態  
で充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。  
ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。  
ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

- 4 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。
- 5 パソコンの画面下のDockで [  （システム環境設定） ] - [ Bluetooth ] の順に選ぶ。





6 [Bluetooth] 画面から [LinkBuds Fit] を選び、[接続] をクリックする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴りません。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順5から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき
 ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき

- ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。

- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

---

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

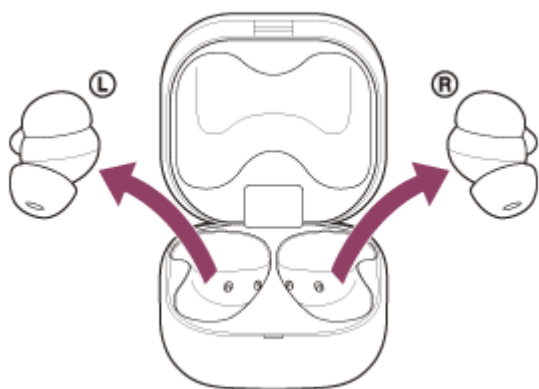
## 機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



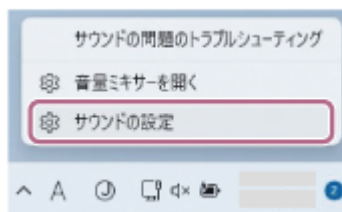
自動的に電源が入ります。

③ ヘッドセットを耳に装着する。

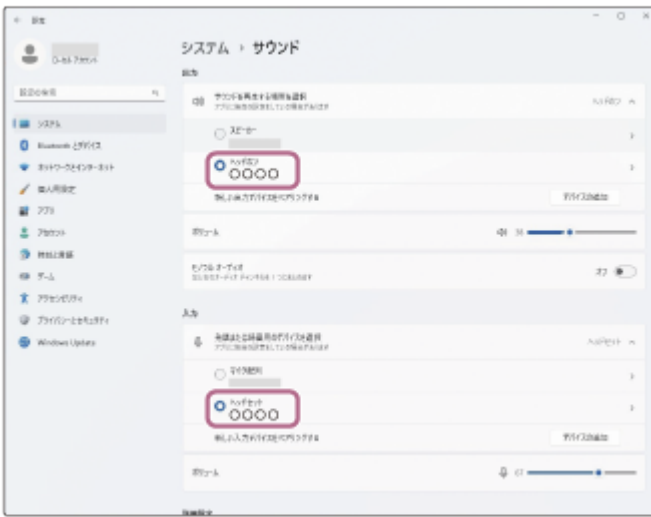
前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順4に進んでください。

④ パソコンの画面で、ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして【サウンドの設定】を選ぶ。

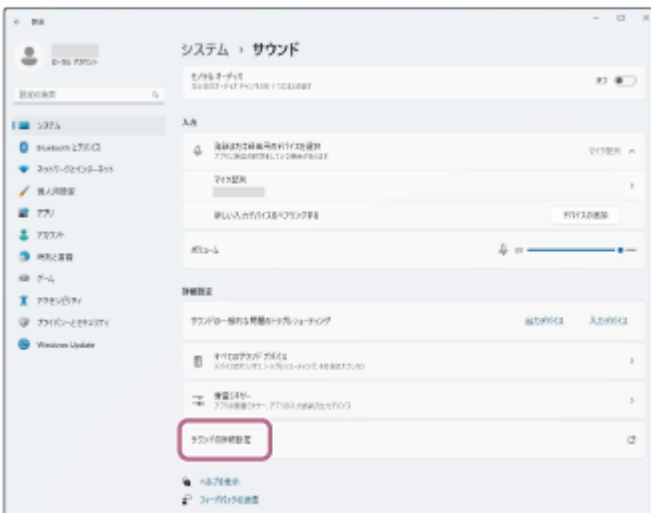


⑤ 【サウンド】画面の【出力】および【入力】で【LinkBuds Fit】を選ぶ。

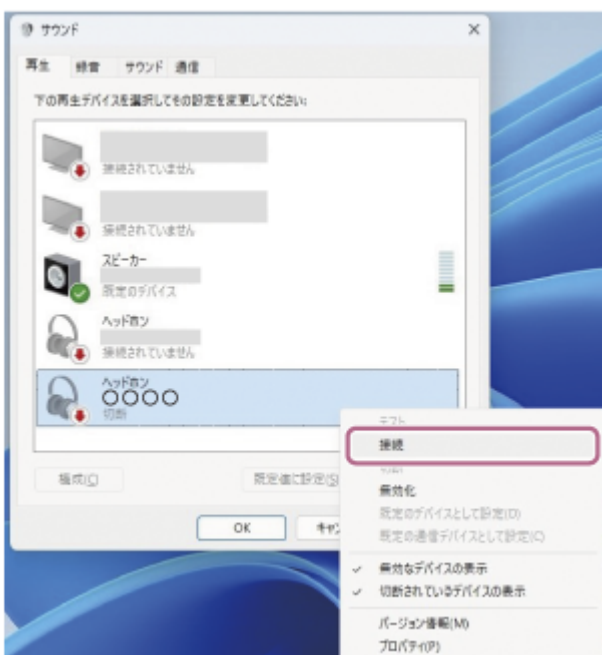


[出力] および [入力] に [LinkBuds Fit] が表示されていないときは手順6に進んでください。

6 [サウンドの詳細設定] をクリックする。



7 [サウンド] 画面の [再生] タブで [LinkBuds Fit] を選んで右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選ぶ。



両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

- 8 【録音】タブで【LinkBuds Fit】を選んで右クリックし、表示されたメニューから【接続】を選ぶ。



## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 音楽再生時の音質がよい場合、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 11）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

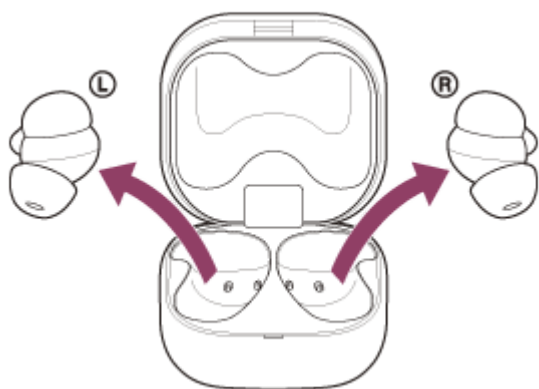
## 機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



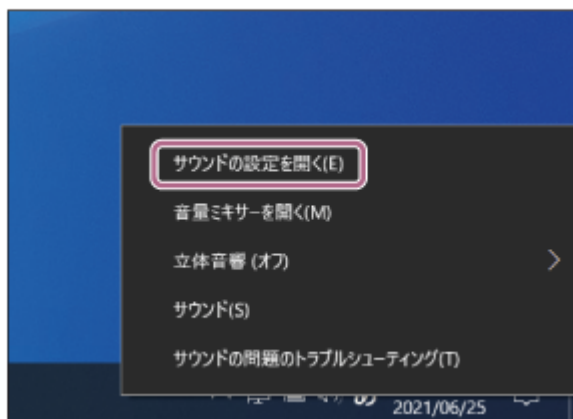
自動的に電源が入ります。

③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順4に進んでください。

④ パソコンの画面で、ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして【サウンドの設定を開く】を選ぶ。



⑤ 【出カデバイスを選択してください】のプルダウンメニューから【ヘッドホン（LinkBuds Fit Stereo）】を選ぶ。



プルダウンメニューに [ヘッドホン (LinkBuds Fit Stereo)] が表示されていないときは手順6に進んでください。

- 6 [サウンドコントロール パネル] をクリック後、[サウンド] の [再生] タブ画面上で右クリックし、[切断されているデバイスの表示] にチェックを入れる。



- 7 表示されたメニューから [接続] を選ぶ。



両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。





## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。  
その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

---

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)


ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）

### 対応OS

macOS（バージョン12以降）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

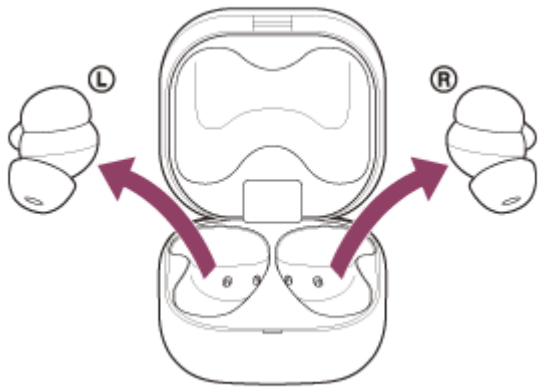
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態



① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順4に進んでください。

④ パソコンの画面下のDockで [  （システム環境設定） ] - [ Bluetooth ] の順に選ぶ。



- 5 [Bluetooth] 画面で、パソコンのControlボタンを押しながら [LinkBuds Fit] をクリックし、ポップアップメニューから [接続] を選ぶ。



両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 音楽再生時の音質がよい場合、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)

- Bluetooth接続した機器の音楽を聞く
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- パソコンでビデオ通話する

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

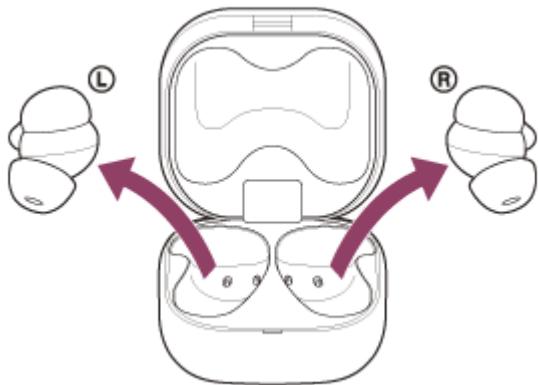
- ヘッドセットとBluetooth機器が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）：手順2へ進んでください。

2台目以降のペアリングを行うとき（ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合）：手順3へ進んでください。

### 2（手順1で「ヘッドセットにペアリング情報がない場合」を選んだときは）充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

ヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。

ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

手順4へ進んでください。

### 3（手順1で「ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合」を選んだときは）

ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのふたを開けたままの状態に充電ケース背面のペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



#### ヒント

- 充電ケースのふたは開けたままにしてください。充電ケースのふたを閉じた状態ではペアリングモードになりません。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音と音声ガイダンスが流れます。

#### 4 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、ヘッドセットを検索する。

Bluetooth機器の画面の検出機器一覧に [LinkBuds Fit] と表示されます。  
[LinkBuds Fit] が表示されない場合は、もう一度手順2または手順3から操作してください。

#### 5 Bluetooth機器の画面に表示されている [LinkBuds Fit] を選び、互いの機器をペアリングする。

パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

#### 6 Bluetooth機器でBluetooth接続操作を行う。

ヘッドセットとBluetooth機器が接続された状態になります。  
ペアリングが完了すると自動的にヘッドセットと接続される機器もあります。  
ヘッドセットを充電ケースにセットしているときは、充電ケースのランプ（青）が10回点滅します。  
ヘッドセットを耳に装着しているときは、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。  
接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)」をご覧ください。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順2または手順3から操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

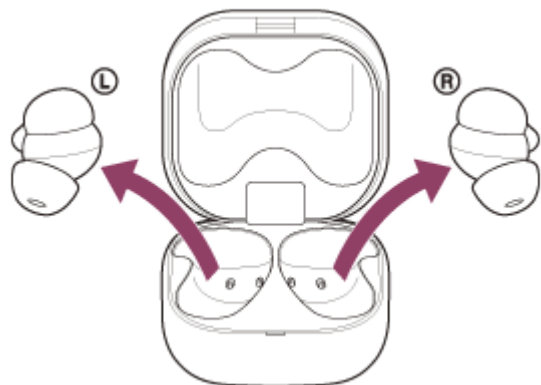
## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する

### 1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。



自動的に電源が入ります。

### 2 ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

Bluetooth機器で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

### 3 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続する。

Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

### ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [LinkBuds Fit] [LE\_LinkBuds Fit] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方または [LinkBuds Fit] が表示される場合は [LinkBuds Fit] を、[LE\_LinkBuds Fit] が表示される場合は [LE\_LinkBuds Fit] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的にその機器に接続され、別の機器を接続できない場合があります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能の接続を解除してください。
- Bluetooth機器と接続できなくなった場合は、Bluetooth機器でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。Bluetooth機器の操作については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)



- Bluetooth接続した機器の音楽を聞く
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

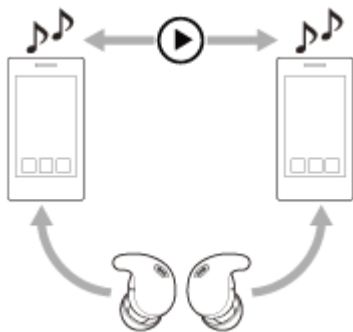
## 2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

ヘッドセットに2台の機器を同時にBluetooth接続して、以下のようなことができます。

- 2台のスマートフォンの着信を待ち受ける  
ヘッドセットで一方のスマートフォンで再生した音楽を聞き、両方のスマートフォンの着信を待ち受けし、着信があれば通話できます。



- 2台の機器の音楽再生を切り替える  
一方の機器からの音楽再生を、Bluetooth接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



### 2台の機器を同時にBluetooth接続する

- 1 ヘッドセットと2台の機器を、それぞれ機器登録（ペアリング）する。
- 2 1台目の機器を操作して、ヘッドセットとBluetooth接続する。
- 3 2台目の機器を操作して、ヘッドセットとBluetooth接続する。

2台の機器をBluetooth接続した状態で、ペアリング済みの3台目の機器を操作してヘッドセットとBluetooth接続しようとする、最後に音楽再生していた機器とはBluetooth接続が維持され、もう一方の機器とのBluetooth接続が切断されます。その後、3台目の機器がヘッドセットとBluetooth接続されます。

### 2台の機器をBluetooth接続した状態での音楽再生

- ヘッドセットを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- もう一方の機器から音楽を再生したいときは、音楽再生している機器の再生を停止し、もう一方の機器を操作して音楽を再生します。

1台目の機器で音楽を再生している状態で、2台目の機器を操作して再生を始めても、ヘッドセットからは1台目からの音楽が継続して聞こえます。

## 2台の機器をBluetooth接続した状態での通話

- ヘッドセットに2台のスマートフォンを同時にBluetooth接続すると、2台とも着信待ち受け状態になります。
- 1台目の機器に着信があると、着信音はヘッドセットから聞こえます。ヘッドセットで通話をしているときに、2台目の機器に着信があると、着信音は2台目の機器から聞こえます。
- 1台目の機器の通話を終了すると、2台目の機器からの着信音がヘッドセットから聞こえるようになります。

---

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [音楽再生時にできること \(Bluetooth接続\)](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## “音声の切り替え”で複数機器間の音声を切り替える

“音声の切り替え”とは、Android搭載デバイス間で音声を切り替えるGoogleの機能です。

“音声の切り替え”に対応しているヘッドセットは、複数のデバイスに接続できます。“音声の切り替え”をオンにした状態で各デバイスでヘッドセットを使用すると、ヘッドセットの音声がシームレスに切り替わります。音声が切り替わると、切り替え先のデバイスから通知されます。

### 対応するスマートフォン

Android 8.0以降

“音声の切り替え”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

[https://support.google.com/android/?p=switch\\_audio](https://support.google.com/android/?p=switch_audio)

機能の利用には、Google Fast Pairによる接続が必要です。

Google Fast Pairについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

<https://support.google.com/android/answer/9417604>

### ご注意

- “音声の切り替え”の仕様は予告なく変更になる場合があります。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

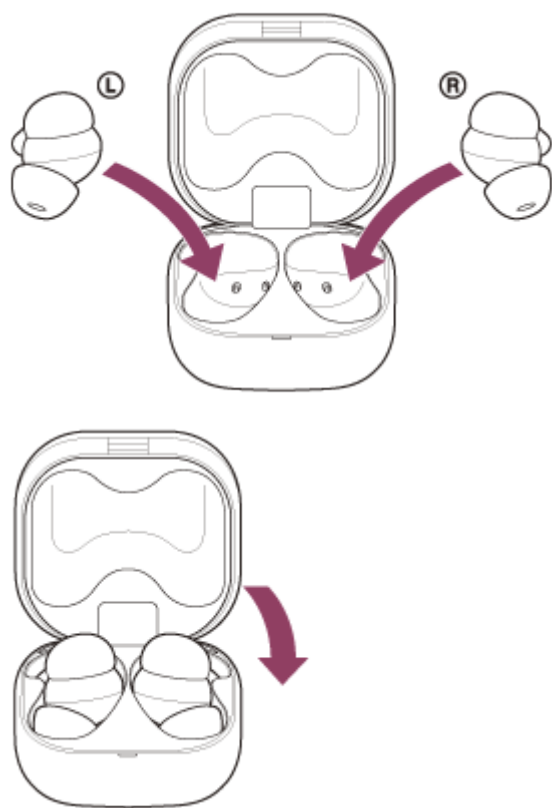
## Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

### 1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。片側のヘッドセットだけを装着しているときは、装着している側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

### 2 ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉める。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。



ヘッドセットの電源が切れます。

### ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

### 関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Bluetooth接続した機器の音楽を聞く

お使いのBluetooth機器が次のプロファイルに対応していれば、Bluetooth接続した機器の音楽をヘッドセットで聞いたり、ヘッドセットから機器を操作したりできます。

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)  
高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)  
音量調節などの操作ができます。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。お使いのBluetooth機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

### 1 ヘッドセットを耳に装着する。

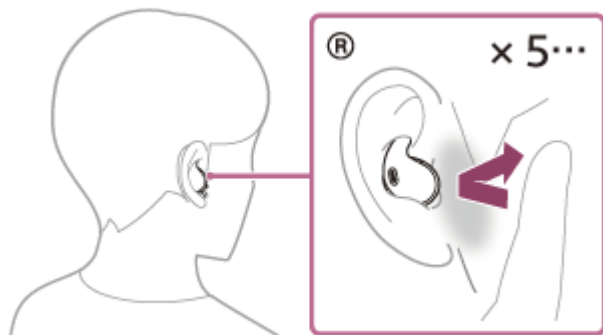
ヘッドセットを耳に装着する手順は、「[ヘッドセットを装着する](#)」をご覧ください。

### 2 ヘッドセットとBluetooth機器を接続する。

### 3 Bluetooth機器を再生して、適度な音量に調節する。

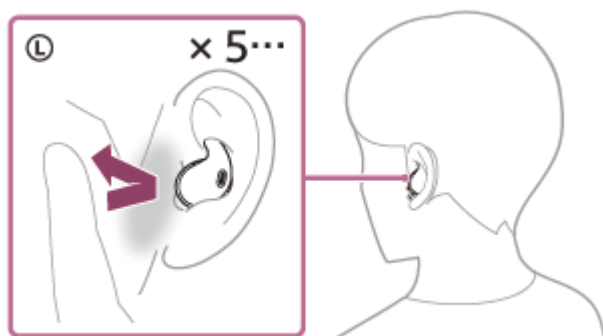
### 4 左右のヘッドセットや耳周辺をタップして、音量を調節する。

- 音量を上げる：再生中にR側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.4秒以内の間隔で）5回以上連続してタップします。



タップし続けている間、タップ数に関係なく、約0.4秒間隔で通知音が鳴るとともに音量が1ステップずつ上がります。

- 音量を下げる：再生中にL側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.4秒以内の間隔で）5回以上連続してタップします。



タップし続けている間、タップ数に関係なく、約0.4秒間隔で通知音が鳴るとともに音量が1ステップずつ下がります。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

## ヒント

- お買い上げ時の状態では、ヘッドセットを両耳に装着して音楽を再生しているときに片側または両側のヘッドセットを取り外すと、再生が一時停止します。取り外したヘッドセットを耳に装着すると再生を再開します。
- ヘッドセットはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のワンセグTVなどの音楽（または音声）を、ヘッドセットで聞くことができます。
- Bluetooth機器によっては、機器側で音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- 音量は“Sony | Sound Connect”アプリ上で調節することもできます。通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節できます。音楽再生中に音量を変えても、通話時の音量は変わりません。
- 充電ケースから片側のヘッドセットだけを取り出して耳に装着し、片耳で音楽を聞くこともできます。片側のヘッドセットで音楽を聞いているときにもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で音楽を聞くことができます。

## ご注意

- 音楽再生中でないときは、音量はヘッドセットでは調節できません。
- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。

## 関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

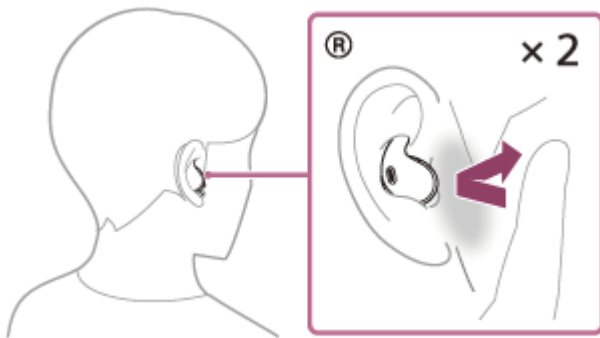
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音楽再生時にできること (Bluetooth接続)

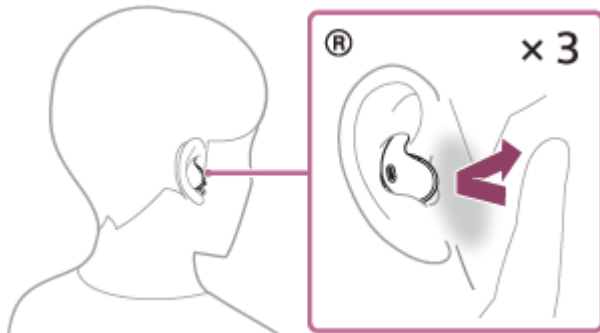
お使いのBluetooth機器が機器操作機能 (対応プロファイル: AVRCP) に対応していれば、以下のような操作が可能です。Bluetooth機器によって利用できる機能は異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

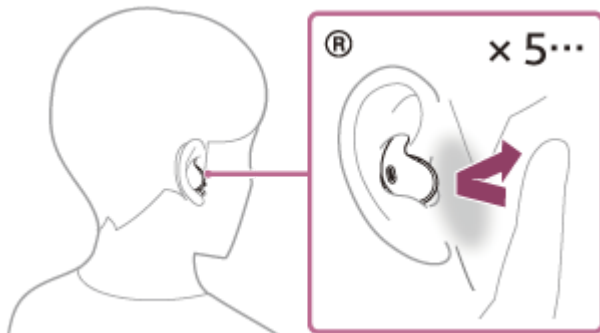
- 再生/一時停止: ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップします。



- 次の曲の頭出し: ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップします。



- 音量を上げる: 再生中にヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.4秒以内の間隔で) 5回以上連続してタップします。タップし続けている間、タップ数に関係なく、約0.4秒間隔で通知音が鳴るとともに音量が1ステップずつ上がります。音量が最大になると、警告音が鳴ります。

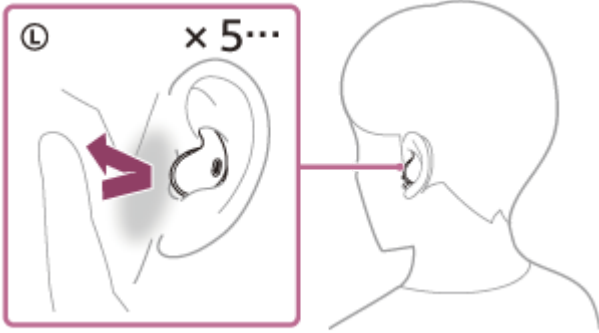


L側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- 音量を下げる: 再生中にヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.4秒以内の間隔で) 5回以上連続してタップします。



タップし続けている間、タップ数に関係なく、約0.4秒間隔で通知音が鳴るとともに音量が1ステップずつ下がります。  
音量が最小になると、警告音が鳴ります。



### ご注意

- 音楽再生中でないときは、音量はヘッドセットでは調節できません。
- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。
- 接続する機器、使用する音楽ソフトやアプリによって利用できる操作が異なります。上記の操作をしても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 360 Reality Audioについて

### 360 Reality Audioとは

360 Reality Audioは、ソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験です。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつに位置情報をつけ、球状の空間に配置。アーティストの生演奏に囲まれているかのような、没入感のある立体的な音場を体感できます。

### 使用条件

iOSやAndroidを搭載したスマートフォンやタブレットに360 Reality Audioに対応した音楽ストリーミングサービス（有料）のアプリをダウンロードしてお使いください。

“Sony | Sound Connect”アプリにより音場やヘッドセットの音響特性を最適化することで、よりリアルな臨場感を楽しめます。

360 Reality Audioについて詳しくは、下記のサイトをご確認ください。

<https://www.sony.net/360RA/>

#### ご注意

- 一部の国や地域ではサービスを利用できません。

#### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## スピーカーと組み合わせてシームレス再生を楽しむ (Auto Switch)

Auto Switch対応ヘッドセットやスピーカーを操作することなく、音の出力先をヘッドセットとスピーカーの間で自動で切り替えてワイヤレス再生を楽しめます。

Auto Switch対応機器については下記URLをご覧ください。

[https://www.sony.net/asw\\_comp\\_hp](https://www.sony.net/asw_comp_hp)

Auto Switchを使用する前に、以下をご確認ください。

- スマートフォンに“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする。
- スピーカーやヘッドセットのソフトウェアを最新バージョンにアップデートする。

### 1 Auto Switch対応スピーカーを“Sony | Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンに機器登録 (ペアリング) する。

ペアリング済みの場合は、スピーカーをスマートフォンに接続してください。

### 2 “Sony | Sound Connect”アプリでスピーカーのBluetoothスタンバイ機能が有効になっていることを確認する。

### 3 スピーカーの電源を切る。

### 4 ヘッドセットとスマートフォンを接続し、Auto Switchからの画面の指示に従ってスピーカーとの連携を有効にする。

### 5 スマートフォンで音楽を再生する。

Auto Switchの設定をした“Sony | Sound Connect”アプリがインストールされているスマートフォンで音楽を再生してください。

ヘッドセットから音楽を再生した状態でヘッドセットを充電ケースにセットして電源を切ると、自動的にスピーカーからの再生に切り替わります。

うまく音が切り替わらないときは、スピーカーとヘッドセットを近づけてみてください。

スピーカーから音楽を再生した状態でヘッドセットを装着すると、自動的にヘッドセットからの再生に切り替わります。

## 音量を調節するには

再生中のヘッドセットやスピーカーで音量を調節してください。音量を変更しても、再生していないヘッドセットやスピーカーの音量設定は変更されません。

## Auto Switchを無効にするときは

“Sony | Sound Connect”アプリから連携を解除します。ヘッドセットまたは連携したスピーカーを初期化した場合も連携が解除されます。

## ヒント

- スピーカーとの連携を有効にしたまま音の出力先を自動で切り替えたくない場合は、事前にスマートフォンの音楽再生を一時停止してください。

## ご注意

- スマートフォンのハンズフリー機能では、Auto Switchはご使用になれません。

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

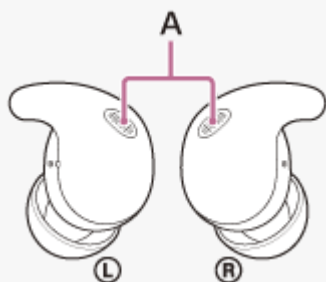
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ノイズキャンセリング機能とは

ノイズキャンセリング機能とは、外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出し、ノイズを打ち消すことで環境ノイズが低減して聞こえる機能です。

### ご注意

- 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなったと感じられる場合があります。
- ヘッドセットを耳に装着しているとき、装着状態によっては、ノイズキャンセリング効果が減少したり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。この場合は、ヘッドセットを耳に装着し直してください。
- ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対して最も効果を発揮します。すべての音が打ち消されるわけではありません。
- 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によっては、ノイズが発生することがあります。
- 携帯電話の影響によりノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話からヘッドセットを離してください。
- 左右のヘッドセットのマイク（A）付近を手でつまんだり覆ったりしないでください。ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）などの効果が得られなくなったり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。このような場合は、左右のマイク部分から手などを離してください。

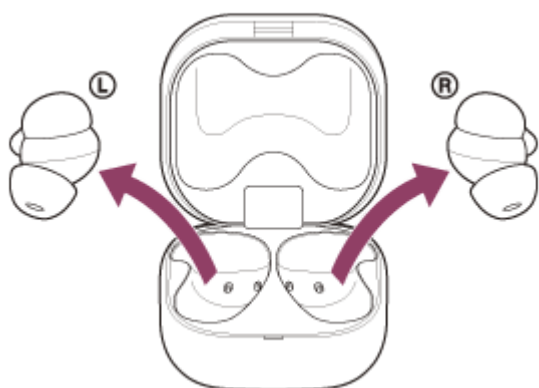


ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ノイズキャンセリング機能を使う

ノイズキャンセリング機能を使うと、周囲の雑音を気にせずに音楽を楽しむことができます。

### 1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。

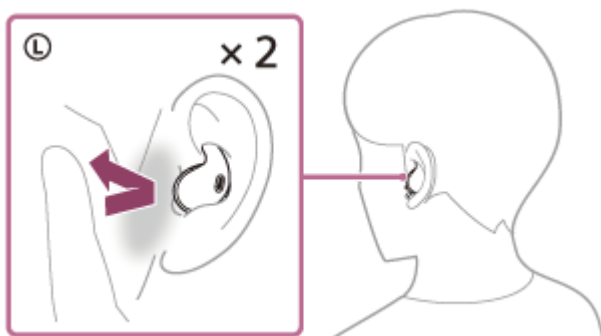


自動的に電源が入ります。

お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、ヘッドセットの電源が入ると自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。2回目以降は、前回の設定が保持されます。

### 2 ヘッドセットを耳に装着する。

### 3 L側のヘッドセットや耳周辺を2回タップして、ノイズキャンセリング機能の設定を切り替える。



2回タップするたびに機能が次のように切り替わります。

外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）「オン」

両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。L側のヘッドセットだけを装着しているときは、L側のヘッドセットから通知音が鳴ります。



ノイズキャンセリング機能「オン」

両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。L側のヘッドセットだけを装着しているときは、L側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

## 取扱説明動画について

ノイズキャンセリング機能の使いかたは、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0077/ja/>

### ヒント

- ノイズキャンセリング機能のオン/オフの切り替え、ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能の設定は、“Sony | Sound Connect”アプリでも変更できます。
- L側のヘッドセットや耳周辺をタップしたときに切り替わる機能は、“Sony | Sound Connect”アプリで以下のいずれかに切り替えることができます。
  - ノイズキャンセリング機能「オン」 ➡ 外音取り込み機能「オン」 ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」/外音取り込み機能「オフ」
  - ノイズキャンセリング機能「オン」 ➡ 外音取り込み機能「オン」
  - 外音取り込み機能「オン」 ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」/外音取り込み機能「オフ」
  - ノイズキャンセリング機能「オン」 ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」/外音取り込み機能「オフ」
- ヘッドセットの片側のみを装着した場合、前回の設定がノイズキャンセリング機能になっていても、外音取り込み機能がオンになります。両側のヘッドセットを装着すると、ノイズキャンセリング機能がオンになります。

### ご注意

- 付属のイヤピースを使用しないと、ノイズキャンセリング機能の効果が十分に発揮できません。
- ヘッドセットがしっかりと耳に装着されていないと、ノイズキャンセリング機能が正常に動作しない場合があります。ヘッドセットを回転させて、しっかりと耳に装着してください。
- 左右のヘッドセットのマイク付近を手でつまんだり覆ったりしないでください。ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）などの効果が得られなくなったり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。このような場合は、左右のマイク部分から手などを離してください。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 装着状態や環境に合わせてノイズキャンセリング性能を常に自動で最適化する（オートNC オプティマイザー）

ヘッドセットの装着状態や使用環境を自動で測定し、ノイズキャンセリング特性を常に最適化します。装着状態や使用環境に合わせた理想的なノイズキャンセリング効果を自動的に提供します。

### ご注意

- オートNCオプティマイザー機能により、装着状態や使用環境などの変化に合わせて自動的にノイズキャンセリング性能を最適化しているため、ノイズキャンセリング効果の変動を感じる場合があります。



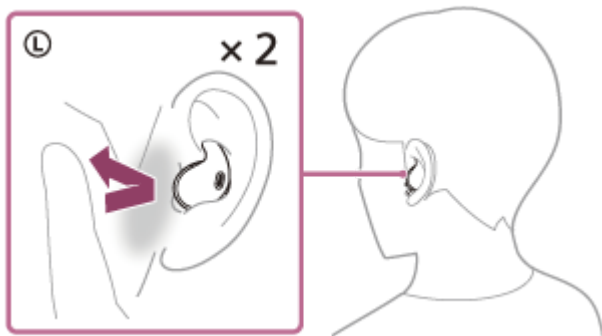
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード））

左右のヘッドセットに内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくし、周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

### 外音取り込み機能を使用するには

L側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップします。



### 外音取り込み機能の設定を変更するには

ヘッドセットを“Sony | Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとBluetooth接続して、外音取り込み機能の設定を変更できます。

**ボイスフォーカス**：騒音を抑えつつアナウンスや人の声のみを取り込み、音楽と一緒に聞こえるようにします。

### 外音取り込み機能をオフにするには

L側のヘッドセットや耳周辺を2回タップして、外音取り込み機能をオフにします。

2回タップするたびに機能が次のように切り替わります。

ノイズキャンセリング機能「オン」

両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。L側のヘッドセットだけを装着しているときは、L側のヘッドセットから通知音が鳴ります。



外音取り込み機能「オン」

両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。L側のヘッドセットだけを装着しているときは、L側のヘッドセットから通知音が鳴ります。

### 取扱説明動画について

外音取り込み機能の使いかたは、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0077/ja/>

### ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリで変更した外音取り込み機能の設定はヘッドセットに記憶されます。一度設定を変更すれば、“Sony | Sound Connect”アプリがインストールされていない機器の音楽を聞くときでも、外音取り込み機能をオンにするだけで記憶された設定で聞くことができます。
- L側のヘッドセットや耳周辺をタップしたときに切り替わる機能は、“Sony | Sound Connect”アプリで以下のいずれかに切り替えることができます。

- ノイズキャンセリング機能「オン」 ➡ 外音取り込み機能「オン」 ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」/外音取り込み機能「オフ」
- ノイズキャンセリング機能「オン」 ➡ 外音取り込み機能「オン」
- 外音取り込み機能「オン」 ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」/外音取り込み機能「オフ」
- ノイズキャンセリング機能「オン」 ➡ ノイズキャンセリング機能「オフ」/外音取り込み機能「オフ」

## ご注意

- 外音取り込み機能を使用しても、周囲の状況や再生中の音の種類や音量によっては、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所（車や自転車の通る道など）では、ヘッドセットを使用しないでください。
- 外音取り込み機能をオンにすると、周囲の環境によっては風切り音が大きくなる場合があります。このような場合は、外音取り込み機能をオフにしてご使用ください。
- ヘッドセットがしっかりと耳に装着されていないと、外音取り込み機能が正常に動作しない場合があります。ヘッドセットを回転させて、しっかりと耳に装着してください。
- 左右のヘッドセットのマイク付近を手でつまんだり覆ったりしないでください。ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）などの効果が得られなくなったり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。このような場合は、左右のマイク部分から手などを離してください。



また外音取り込み機能使用時にハウリングが発生する場合は、“Sony | Sound Connect”アプリの【外音コントロール】で外音取り込み量を下げてください。

- ヘッドセットにはハウリングの発生を検出し、短時間でハウリングを停止させる機能を搭載しています。まれに報知音、電子音などの高い音に反応し、一時的にノイズキャンセリング機能と外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）が停止する場合がありますが、約1秒後に自動的に復帰します。
- 周囲の音がかなり大きい環境で外音取り込み機能をオンにすると、ノイズ音が聞こえる場合があります。これは不具合ではありません。このような場合は、ノイズキャンセリング機能をオンにするか、ノイズキャンセリング機能と外音取り込み機能をオフにしてご使用ください。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 周囲の騒音レベルに合わせて自動で外音取り込みレベルを調整する（自動外音取り込み）

自動外音取り込み設定がオンのときに、周囲の騒音レベルに合わせて自動で外音取り込みレベルを調整します。周囲の音を取り込みながらも、騒音環境では外音取り込み量を自動で調整し、快適に音楽を楽しむことができます。

### ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリでオン/オフの切り替えや、感度設定の変更ができます。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

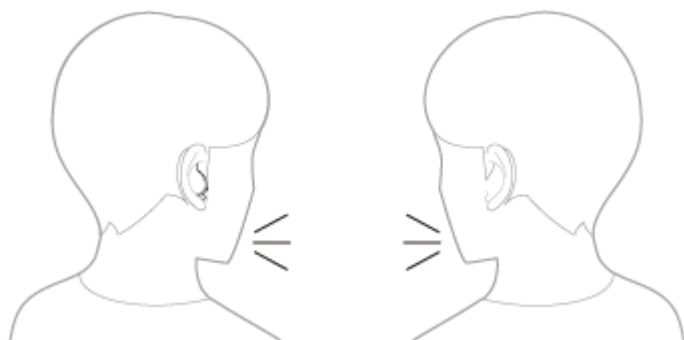
## ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）

事前にスピーク・トゥ・チャットを有効に設定しておくことで、相手に話しかけることで、自動的にスピーク・トゥ・チャットモードが起動します。

再生中の音楽は、一時停止または消音し、相手の音声をマイクで取り込み聞きやすくします。

ヘッドセット装着者が発話した音声をヘッドセットが検出しない状態が一定時間続くと自動的にスピーク・トゥ・チャットモードが終了します。

その前に終了したいときは、L側かR側のどちらかのヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回または3回タップしてください。



### スピーク・トゥ・チャットを有効にするには

スピーク・トゥ・チャットモードを起動するには、事前にスピーク・トゥ・チャットを有効にしておく必要があります。

お買い上げ時は、スピーク・トゥ・チャットは無効に設定されています。有効にするには、“Sony | Sound Connect”アプリで設定を変更してください。

### スピーク・トゥ・チャットを無効にするには

無効にするには、“Sony | Sound Connect”アプリで設定を変更してください。

### 取扱説明動画について

スピーク・トゥ・チャットの使いかたは、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0078/ja/>

### ヒント

- スピーク・トゥ・チャットモードは以下の場合にも終了します。
  - 接続機器側で音楽再生操作をしたとき
  - 装着検出による自動電源オフ機能を有効に設定していて、両側のヘッドセットを耳から取り外したとき
- “Sony | Sound Connect”アプリを使用すると、有効／無効の切り替えのほかに、音声自動検出の感度変更、スピーク・トゥ・チャットモードが終了するまでの時間変更ができます。お買い上げ時の設定では、終了するまでの時間は約15秒となっています。

### ご注意

- スピーク・トゥ・チャットモードは、ヘッドセット装着者の発話を検出して起動しますが、まれに意図せずに歯磨き、電動歯ブラシ、電動マッサージ器、電動シェーバー、咳、鼻歌などの振動などに反応して起動することがあります。スピーク・トゥ・チャットモードが起動することが多い場合は、スピーク・トゥ・チャットを「低感度」に設定してください。
- スピーク・トゥ・チャットモード起動時に再生中の音楽が一時停止されるのはBluetooth接続時のみです。

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、スピーク・トゥ・チャットモード起動時の再生中の音楽や動画コンテンツの一時停止、スピーク・トゥ・チャットモード終了時の音楽の再開には対応していません。
- 音楽の再生音量が大きい、ヘッドセットが耳に正しく装着できていない、発話する声量が小さいなどの場合、ヘッドセット装着者の発話が検出されず、スピーク・トゥ・チャットが起動しないことがあります。  
この場合は、長めに発話する、正しい装着を確認する、声量を大きくする、音楽の再生音量を下げる、スピーク・トゥ・チャットを「高感度」に設定することで改善する場合があります。

---

## 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音質モードについて

Bluetooth再生時の音質モードを次の2通りから選べます。“Sony | Sound Connect”アプリで設定を切り替えたり、音質モードを確認したりすることができます。

**音質優先**：再生音質を優先します。

**接続優先**：接続の途切れにくさを優先します（お買い上げ時の設定）。

- 再生音質を優先したいときは、音質優先に設定してください。
- 音切れしやすいなど接続が不安定なときは、接続優先に設定してください。

### ご注意

- 音質優先モードでは、再生時間が短くなる場合があります。
- お使いの環境によっては、接続優先にしても音の途切れが改善されない場合もあります。

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 対応コーデックについて

コーデックとはBluetooth接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。  
ヘッドセットは以下のコーデックに対応しています。

Classic AudioのA2DPで接続しているとき（音楽再生の接続）：SBC、AAC、LDAC  
LE Audioで接続しているとき：LC3

- SBC  
Subband Codecの略です。  
SBCは、Bluetooth機器が標準で使用する音声圧縮技術です。  
Classic Audioを使用するBluetooth機器は、必ずSBCに対応しています。
- AAC  
Advanced Audio Codingの略です。  
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。
- LDAC  
LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBluetooth通信経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。SBCなどの既存Bluetooth通信向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します\*。  
また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍\*\*のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBluetooth無線伝送を実現しています。
- LC3  
Low Complexity Communication Codecの略です。  
LC3はLE Audioのコーデックで、低遅延での伝送を実現しています。

\* DSDフォーマットは除く。

\*\* LDACで990 kbps (96/48 kHz) または909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートが選択された場合のSBCとの比較。

Classic Audio接続時、接続機器がSBC、AAC、LDACのいずれかのコーデックで音楽を送信してきたときは、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

LDACで再生したい場合は、“Sony | Sound Connect”アプリを使用して、音質モードを「音質優先」に設定してください。「接続優先」（お買い上げ時の設定）では、LDACでの再生ができません。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。

コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [音質モードについて](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## DSEE Extremeについて

音楽ファイルの高音域を補完するとともに、サンプリング周波数とビットレートを本来の数値より高めることで、MP3などの高圧縮音源もCD以上の高解像になり、よりクリアな躍動感あるサウンドを楽しめます。さらに、周波数特性の補完には、AI（人工知能）技術を用いることで、高音域の補完性能が向上しました。

“Sony | Sound Connect”アプリで設定を切り替えることができます。

### ご注意

- DSEE Extremeを [Auto] に設定していると、使用可能時間が短くなります。



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

## 着信音について

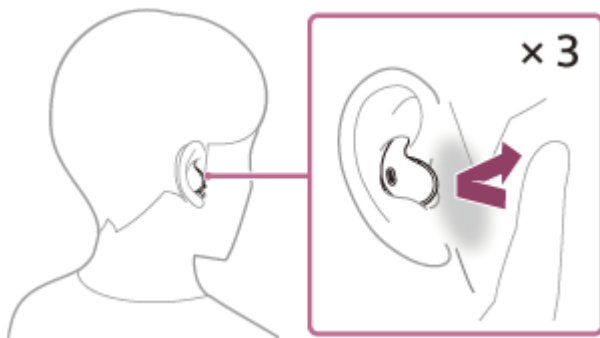
着信すると、ヘッドセットから着信音が聞こえます。

ヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のいずれかとなります。

- ヘッドセットの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBluetooth接続専用の着信音

**1** あらかじめヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続しておく。

**2** 着信したら、L側かR側のどちらかのヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップして電話を受ける。

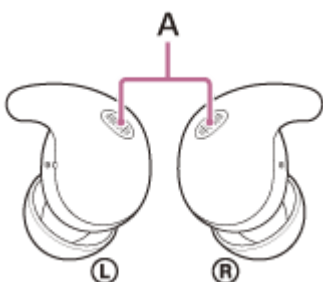


ヘッドセットから音声が聞こえます。

音楽再生中に着信すると、音楽が自動的に一時停止し、着信音が聞こえます。

再生中の音楽が一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。

左右のヘッドセットのマイク (A) を通して会話できます。



ヘッドセットから着信音が聞こえない場合は

HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話側の接続状況を確認してください。

### 3 スマートフォン／携帯電話を操作して、音量を調節する。

### 4 通話が終了したら、L側かR側のどちらかのヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップして電話を切る。

音楽再生中に着信した場合は、電話を切ると再生を再開します。

## ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFP接続の場合、スマートフォン／携帯電話を操作して、通話をヘッドセットに切り替えてください。
- 音量は“Sony | Sound Connect”アプリ上で調節することもできます。通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節できます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも通話ができます。着信したら、装着している側のヘッドセットを操作して電話を受けます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。

## ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に着信しても、音楽が一時停止しないことがあります。また、音楽再生中に着信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- 通話するときの音量はヘッドセットでは調節できません。接続機器側か“Sony | Sound Connect”アプリ上で調節してください。
- 通話者の声質や周囲の環境ノイズによっては、ヘッドセットに搭載されている音声信号処理が十分に働かず、通話品質が損なわれる場合があります。

## 関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [電話をかける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 電話をかける

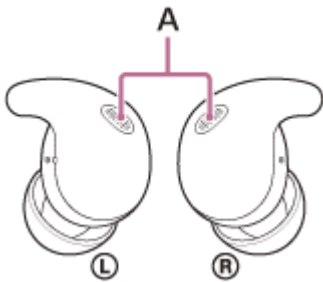
お使いのスマートフォン/携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン/携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン/携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン/携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

### 1 ヘッドセットとスマートフォン/携帯電話をBluetooth接続する。

### 2 お使いのスマートフォン/携帯電話を操作して発信する。

発信すると、ヘッドセットから発信音が聞こえます。  
音楽再生中に発信すると、音楽が自動的に一時停止します。  
再生中の音楽が一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。  
左右のヘッドセットのマイク (A) を通して会話できます。

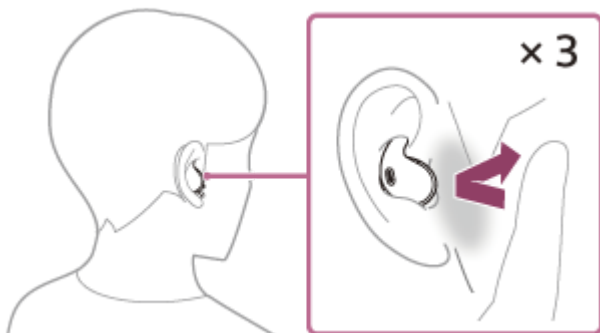


#### ヘッドセットから発信音が聞こえない場合は

スマートフォンや携帯電話を操作して、ヘッドセットに音声を切り替えてください。

### 3 スマートフォン/携帯電話を操作して、音量を調節する。

### 4 通話が終了したら、L側かR側のどちらかのヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップして電話を切る。



音楽再生中に発信した場合は、電話を切ると再生を再開します。

## ヒント

- 音量は“Sony | Sound Connect”アプリ上で調節することもできます。通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節できます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも通話ができます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。

## ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に発信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- 通話するときの音量はヘッドセットでは調節できません。接続機器側が“Sony | Sound Connect”アプリ上で調節してください。
- 通話者の声質や周囲の環境ノイズによっては、ヘッドセットに搭載されている音声信号処理が十分に働かず、通話品質が損なわれる場合があります。

---

## 関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 通話時にできること

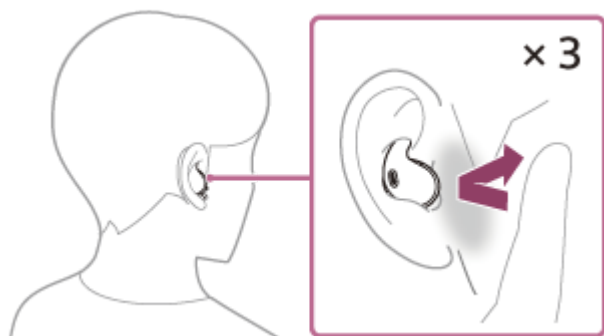
通話時にできることは、お使いのスマートフォン/携帯電話が対応しているプロファイルによって異なります。また、プロファイルが同じでも、スマートフォン/携帯電話によって利用できる機能が異なります。お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。お使いのスマートフォン/携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

### スマートフォン/携帯電話がHFP (Hands-free Profile) 対応のとき

L側/R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。  
片側だけを耳に装着しているときは、装着している側のヘッドセットで操作してください。

#### 発信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、発信を中断します。

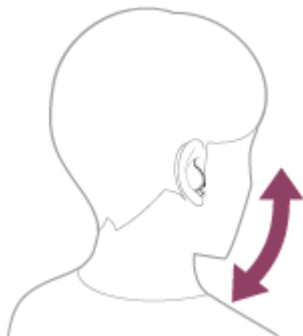


#### 着信中

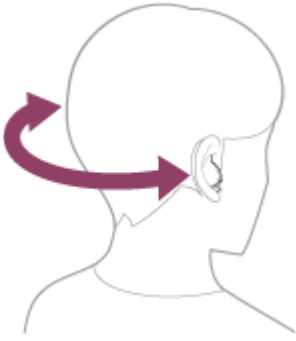
- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、電話を受けます。

“Sony | Sound Connect”アプリでヘッドジェスチャー設定を有効にしているときは、ヘッドセットを装着した状態で以下の操作ができます。

- 電話を受ける：頭を縦に振ります。



- 着信拒否：頭を横に振ります。



### 通話中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、通話を終了します。

### スマートフォン／携帯電話がHSP（Headset Profile）対応のとき

L側／R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。

片側だけを耳に装着しているときは、装着している側のヘッドセットで操作してください。

### 発信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、発信を中断します。

### 着信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、電話を受けます。

### 通話中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、通話を終了します。

### ご注意

- “Sony | Sound Connect”アプリでヘッドジェスチャー設定を有効にしている場合、片側のヘッドセットだけをお使いのときは、ヘッドセットが正しく動作しないことがあります。
- “Sony | Sound Connect”アプリでヘッドジェスチャー設定を有効にしている場合、お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドジェスチャーの操作で機能が正しく動作しないことがあります。

### 関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するとき、ヘッドセットからワイヤレスで通話することができます。

### 1 ヘッドセットとパソコンをBluetooth接続する。

### 2 パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。

### 3 ビデオ通話用アプリの設定\*を確認する。

- パソコンでビデオ通話するとき、音楽再生の接続 (A2DP) ではなく、通話の接続 (HFP/HSP) を選びます。音楽再生の接続を選ぶと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話の接続 [ヘッドセット (LinkBuds Fit Hands-Free)] \*\* を選びます。( [ヘッドホン (LinkBuds Fit Stereo)] \*\* は音楽再生の接続です。)
- マイクの設定で、通話の接続 [ヘッドセット (LinkBuds Fit Hands-Free)] \*\* を選びます。マイクが設定されていない場合、ヘッドセット装着者が発話した音声をヘッドセットが検出してスピーク・トゥ・チャットモードが起動し、ヘッドセットからの音声が消音されます。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、スピーカーの設定やマイクの設定で、通話の接続 [ヘッドセット (LinkBuds Fit Hands-Free)] \*\* や音楽再生の接続 [ヘッドホン (LinkBuds Fit Stereo)] \*\* を選択できず、[LinkBuds Fit] のみ表示される場合があります。その場合は、[LinkBuds Fit] を選んでください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご覧ください。

\* お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がいない場合があります。

\*\* 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

## ヒント

- ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話の接続 [ヘッドセット (LinkBuds Fit Hands-Free)] を選択できない場合は、パソコンの設定から [ヘッドセット (LinkBuds Fit Hands-Free)] を選び、接続してください。「[機器登録 \(ペアリング\) 済みのパソコンと接続する \(Windows 11\)](#)」、「[機器登録 \(ペアリング\) 済みのパソコンと接続する \(Windows 10\)](#)」、「[機器登録 \(ペアリング\) 済みのパソコンと接続する \(Mac\)](#)」をご覧ください。

## ご注意

- スピーク・トゥ・チャットが有効になっている場合、マイクが正しく設定されていないと、発話によってスピーク・トゥ・チャットモードが起動し、ヘッドセットからの音声が消音されることがあります。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、マイクの設定ができない場合があります。その場合は、“Sony | Sound Connect”アプリを使ってスピーク・トゥ・チャットを無効にしてください。
- お使いのパソコンやアプリケーションによって、ビデオ通話中にヘッドセットが正しく動作しない場合があります。また、パソコンを再起動すると症状が改善する場合があります。

## 関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録 \(ペアリング\) してから接続する \(Windows® 11\)](#)
- [パソコンを機器登録 \(ペアリング\) してから接続する \(Windows 10\)](#)

- パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）
- 機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 11）
- 機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）
- 機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）
- サポートホームページで調べる



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音声コントロールを使う

使用できる言語は「日本語」「英語」「中国語」の3種類です。

### 1 “Sony | Sound Connect”アプリで以下の設定をする。

- [音声コントロール/音声アシスタント] を [音声コマンドでヘッドホン进行操作] に設定する
- [音声コントロールの言語設定] で言語を設定する

### 2 ウェイクワードを発話する。

以下のような単語をウェイクワードとして使えます。

日本語：ハローヘッドホン

英語：Hey, Headphones

中国語：Hey, 你好

ウェイクワードを受け付けたことを知らせる通知音が鳴り、音声コマンドの入力を待つ状態が約8秒続きます。

### 3 入力待ちの間に音声コマンドを入力しヘッドセットを操作する。

使用できる音声コマンドは“Sony | Sound Connect”アプリで確認できます。

- ウェイクワードではなく下記ワードを発話すると、接続機器の音声アシスタント機能を使用することができます。  
日本語：アシスタント  
英語：Assistant  
中国語：语音助手

## 検出しづらいときは

- 大きくハッキリ言ってみてください。
- 周りが騒がしいと、認識されない場合があります。
- ヘッドセットの音量が大きすぎると、認識されない場合があります。
- 「アシスタント」「Assistant」「语音助手」と言ってから起動までに2秒ほどかかる場合があります。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Google アシスタントを使う

スマートフォンに搭載されているGoogle アシスタントを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でスマートフォンを操作したり、調べものをしたりすることができます。

### 対応するスマートフォン

Android 6.0以降

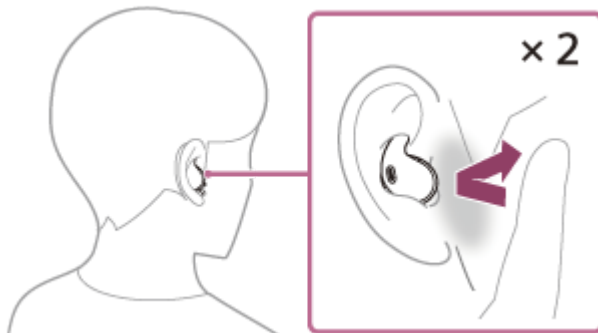
#### 1 “Sony | Sound Connect”アプリを起動し、L側かR側のどちらかのヘッドセットの機能をGoogle アシスタントに変更する。

初回接続時は、Google アシスタントを起動して会話画面で [ヘッドフォンの設定を完了] をタッチし、スマートフォン画面の指示に従ってGoogle アシスタントの初期設定を完了してください。

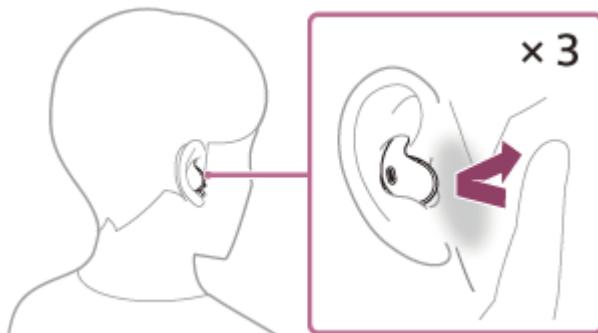
初期設定が完了すると、自動的にL側 (R側だけを装着して初期設定をした場合はR側) のヘッドセットの機能がGoogle アシスタントに設定されます。

#### 2 「OK Google」などと呼びかける、もしくはGoogle アシスタントを設定した側のヘッドセットを操作してGoogle アシスタントを使う。

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップする：音声入力



- ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップする：通知の読み上げ



Google アシスタントの詳しい操作については、以下のホームページをご覧ください。

[https://assistant.google.com/intl/ja\\_jp/](https://assistant.google.com/intl/ja_jp/)

### Google アシスタントでヘッドセットの操作をする

Google アシスタントで特定のワードを呼びかけることで、ノイズキャンセリングの設定などのヘッドセットの操作を行うことができます。

詳細については、以下のホームページ\*をご覧ください。

<https://support.google.com/assistant/answer/7172842#headphones>

\* ホームページで案内されているすべての仕様に対応しているわけではありません。

## ヒント

- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認とアップデートは、“Sony | Sound Connect”アプリで行ってください。
- ネットワークに接続されていないなどの理由でGoogle アシスタントが使用できないときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から音声ガイダンス「Google アシスタントが接続されていません」が流れます。
- Google アシスタントの会話画面で「ヘッドフォンの設定を完了」が表示されていないときは、スマートフォンのBluetooth設定からヘッドセットの機器登録（ペアリング）情報を削除して、もう一度ペアリングを行ってください。

## ご注意

- スマートフォンでGoogle アシスタントの初期設定を行うと、L側/R側のヘッドセットのどちらの機能がGoogle アシスタントに設定されるかは、各種機能の設定や使用条件により変化します。すでにどちらかのヘッドセットにGoogle アシスタントが設定された状態で、もう片側のヘッドセットに変更された場合、変更前の側のヘッドセットの機能はお買い上げ時の状態（再生/一時停止など）に戻ります。ヘッドセットの機能を元の機能に戻す場合は、“Sony | Sound Connect”アプリで変更してください。
- Google アシスタントとAmazon Alexaを、同時に設定することはできません。
- L側かR側のどちらかのヘッドセットの機能をGoogle アシスタントに設定した状態で、iPhone/iPod touchとBluetooth接続した場合、Google アシスタントは使用できません。
- L側かR側のどちらかのヘッドセットの機能をGoogle アシスタントに設定した状態で、iPhone/iPod touchとBluetooth接続し、“Sony | Sound Connect”アプリでGoogle アシスタントを設定していない側のヘッドセットの機能を変更すると、Google アシスタントを設定した側のヘッドセットの機能は、自動的に機能割り当てなしになります。
- Google アシスタントは、一部の言語、国や地域では使用できません。
- Google アシスタントでヘッドセットの操作をする機能は、Google アシスタントの仕様によります。
- Google アシスタントの仕様は予告なく変更になる場合があります。
- Google アシスタントやAmazon Alexaなど、他社が提供しているサービスについては、該当のサービス提供者に直接お問い合わせください。  
ソニーは、他社が提供しているサービスに関連する誤認識などの不具合について一切の責任を負いません。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## Amazon Alexaを使う

スマートフォンにインストールされているAmazon Alexaアプリを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でスマートフォンを操作したり、調べものをしたりすることができます。

### 対応するスマートフォン

- AndroidまたはiOSでAmazon Alexaアプリ最新版が対応しているOSバージョン
- Amazon Alexaアプリ最新版がインストールされている必要があります。

**1** ヘッドセットを耳に装着して、スマートフォンとBluetooth接続する。

**2** Amazon Alexaアプリを起動する。

初めてAmazon Alexaを使うときは、AmazonアカウントでログインしたあとAmazon Alexaアプリにヘッドセットを登録します。詳しくは、「Amazon Alexaアプリにヘッドセットを登録するには（Amazon Alexaの初期設定）」をご覧ください。

すでにAmazon Alexaアプリに登録した場合でも、左右のヘッドセットにAmazon Alexa以外の機能が設定されているときは、「ヒント」の項目をご覧ください。左右どちらかのヘッドセットにAmazon Alexaの機能を設定しなおしてください。

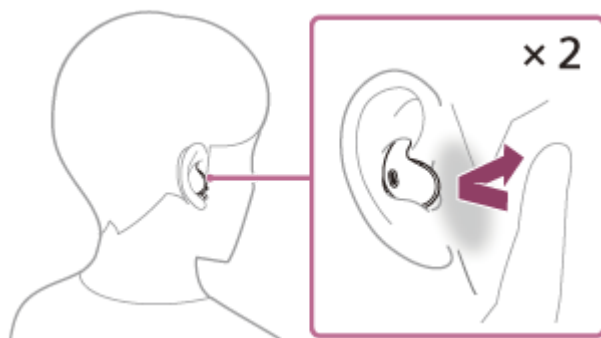
**3** ウェイクワード\*（「アレクサ」）で呼びかける、もしくはAmazon Alexaが設定されている側のヘッドセットを操作してAmazon Alexaを使う。

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップして、音声入力する。

例：

「今日の天気は？」

「音楽をかけて\*\*」



- 音声入力しないと自動的にキャンセルされます。

\* ウェイクワードの設定には、「Sony | Sound Connect」アプリで「音声アシスタントを声で起動」を有効にしてください。

\*\* AmazonやPrime Musicの会員登録が必要です。

Amazon Alexaでできることについては、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.amazon.com/b?node=16067214011>

### Amazon Alexaアプリにヘッドセットを登録するには（Amazon Alexaの初期設定）

1. Amazon Alexaアプリ画面の右下にある［その他］アイコンをタッチし、［デバイスを追加］をタッチする。

2. [セットアップするデバイスを選択] 画面で [ヘッドホン] を選ぶ。
3. [デバイスを選択] 画面の [検出されたデバイス] から [LinkBuds Fit] を選ぶ。  
[検出されたデバイス] に [LinkBuds Fit] が表示されない場合は、ヘッドセットとスマートフォンがBluetooth接続されていません。ヘッドセットとスマートフォンをBluetooth接続してください。
4. [Alexaを設定するデバイス： LinkBuds Fit] 画面で [次へ] をタッチする。
5. [このアクセサリでの現在の音声アシスタント設定が無効になります] という画面が表示された場合は [次へ] をタッチする。
6. [セットアップ完了] 画面が表示されたら [完了] をタッチする。  
初期設定が完了すると、L側（R側だけを装着して初期設定をした場合はR側）のヘッドセットの機能がAmazon Alexaに変わります。

## ヒント

- Amazon Alexaを設定した側のヘッドセットだけを耳に装着してAmazon Alexaをお使いいただくこともできます。Amazon Alexaを設定した状態で片側のヘッドセットだけをお使いの場合は、Amazon Alexaを設定した側のヘッドセットをお使いください。“Sony | Sound Connect”アプリで設定をご確認ください。
- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認とアップデートは、“Sony | Sound Connect”アプリで行ってください。
- ネットワークに接続されていないなどの理由でAmazon Alexaが使用できないときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から音声ガイド「モバイルデバイスが接続されていないか、Alexaアプリを起動して再度お試しください」が流れます。

## ご注意

- Amazon Alexaアプリにヘッドセットを登録すると、L側/R側のヘッドセットのどちらの機能がAmazon Alexaに設定されるかは、各種機能の設定や使用条件により変化します。すでにどちらかのヘッドセットにAmazon Alexaが設定された状態で、もう片側のヘッドセットに変更された場合、変更前の側のヘッドセットの機能はお買い上げ時の状態（再生/一時停止など）に戻ります。ヘッドセットの機能を元の機能に戻す場合は、“Sony | Sound Connect”アプリで変更してください。
- Amazon AlexaとGoogle アシスタントを、同時に設定することはできません。
- Amazon Alexaは、一部の国や地域、言語では使用できません。Alexaの機能はお使いの場所によって異なる場合があります。
- Google アシスタントやAmazon Alexaなど、他社が提供しているサービスについては、該当のサービス提供者に直接お問い合わせください。  
ソニーは、他社が提供しているサービスに関連する誤認識などの不具合について一切の責任を負いません。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音声アシスト機能 (Googleアプリ) を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でAndroid搭載スマートフォンを操作できます。

### 1 アシストと音声入力の選択をGoogleアプリに設定する。

Android搭載スマートフォンで [設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選び、[アシストアプリ] をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

注：最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。

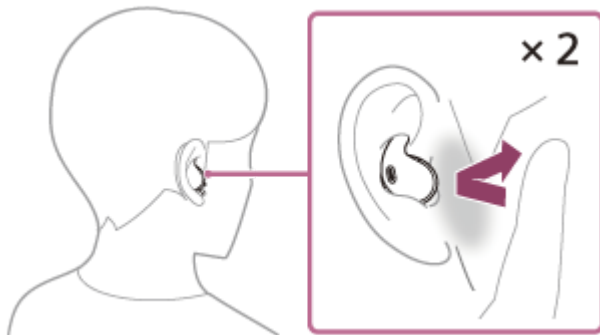
Googleアプリについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページまたはGoogle Playストアのウェブページをご覧ください。

Android搭載スマートフォンの仕様により、ヘッドセットからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

### 2 ヘッドセットを耳に装着し、Android搭載スマートフォンにBluetooth接続する。

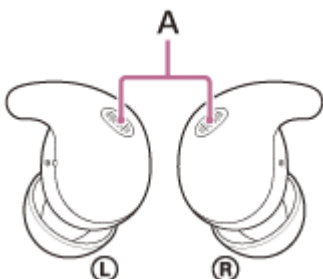
### 3 “Sony | Sound Connect”アプリを起動し、L側かR側のどちらかのヘッドセットの機能を [音声アシスト機能] に変更する。

### 4 Android搭載スマートフォンが待ち受け中や音楽再生中に、音声アシスト機能を設定した側のヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップする。



Googleアプリが起動します。

### 5 ヘッドセットのマイク (A) からアプリを通じてGoogleに話しかける。



Googleアプリと連携しているアプリなどについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリを起動した後、頼みごとをしないで一定時間がたつと、音声入力が解除されます。

### ご注意

- 音声アシスト機能（Googleアプリ）とGoogle アシスタントの機能を、同時に設定することはできません。
- 音声アシスト機能（Googleアプリ）とAmazon Alexaを、同時に設定することはできません。
- Android搭載スマートフォンで“OK Google”を有効にしても、“OK Google”の音声でGoogleアプリを起動することはできません。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりGoogleアプリが起動しない場合があります。
- 音声アシスト機能に対応していない機器と接続した場合、Googleアプリは動作しません。

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 音声アシスト機能 (Siri) を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でiPhoneを操作できます。

### 1 Siriを有効にする。

iPhoneで [設定] - [Siriと検索] の順に選び、[ホームボタンを押してSiriを使用] と [ロック中にSiriを許可] をオンにします。

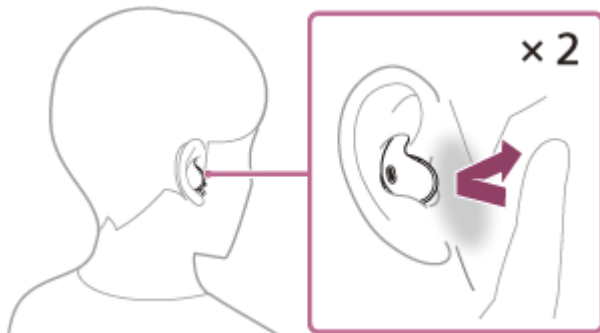
上記の操作は一例です。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

注：Siriについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

### 2 ヘッドセットを耳に装着し、iPhoneにBluetooth接続する。

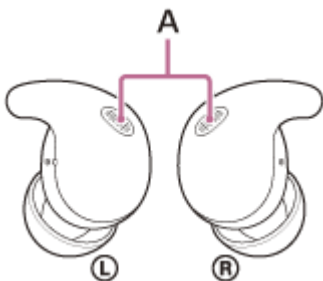
### 3 “Sony | Sound Connect”アプリを起動し、L側かR側のヘッドセットの機能を [音声アシスト機能] に変更する。

### 4 iPhoneが待ち受け中や音楽再生中に、音声アシスト機能を設定した側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップする。



Siriが起動します。

### 5 ヘッドセットのマイク (A) を通して、Siriに頼みごとをする。



Siriと連携しているアプリなどについては、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

Siriを起動した後、頼みごとをしないで一定時間がたつと、Siriが解除されます。

音声アシスト機能を設定した側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップして、音声入力を解除することもできます。



## ご注意

- 音声アシスト機能（Siri）とGoogle アシスタントを、同時に設定することはできません。
- 音声アシスト機能（Siri）とAmazon Alexaを、同時に設定することはできません。
- iPhoneで“Hey Siri”を有効にしても、“Hey Siri”の音声でSiriを起動することはできません。

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## “Sony | Sound Connect”アプリでできること

“Sony | Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとヘッドセットをBluetooth接続すると、以下のことができます。

- ヘッドセットのソフトウェアアップデート
- 自動アップデートのオン/オフ切り替え
- 音声ガイダンスの言語変更
- 音声ガイダンスの音量設定
- 通知音、音声ガイダンスのオン/オフ切り替え
- 左右のヘッドセットの機能を変更
- 音声アシスタントの設定を変更\*
- Amazon Alexaのウェイクワードのオン/オフ切り替え\*
- Quick Access設定\*
- サービスとの連携のオン/オフ切り替え\*
- Bluetooth接続モード設定（音質モード）\*
- ヘッドセットの電源オフ
- 装着検出による自動再生停止/再生再開機能の設定
- 装着検出による自動電源オフ機能の設定
- オートパワーセーブのオン/オフ切り替え
- マルチポイント接続（2台の機器と同時に接続）のオン/オフ切り替え\*
- マルチポイント接続中の機器変更\*
- ヘッドセットのLE Audio接続設定
- ヘッドセットの初期化
- イヤーピース選択アシスト
- 装着状態の確認
- ワイドエリアタップのオン/オフ切り替え
- ヘッドジェスチャー検出のオン/オフ切り替え
- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認
- 左右のヘッドセットとスマートフォンとのBluetooth接続状態表示
- LE Audio接続状態表示
- Bluetooth接続コーデックの表示
- DSEE Extremeの設定状態表示
- DSEE Extreme設定
- ヘッドセットの充電式電池の残量表示
- 充電ケースの充電式電池の残量表示
- 充電を促す通知の表示（充電ケースの充電式電池残量が少なくなると表示します）
- イコライザー/CLEAR BASS設定
- イコライザー設定のカスタム設定
- ノイズキャンセリング機能と外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）のモードを調整（外音コントロール）
- ヘッドセットからノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能を切り替える際の切り替えパターン設定
- 自動外音取り込みのオン/オフ切り替え
- 外音検出感度の設定
- 行動検出によるノイズキャンセリング機能の自動調整（アダプティブサウンドコントロール）
- スピーク・トゥ・チャット音声自動検出の有効/無効の切り替えと設定
- 音楽の再生/一時停止、前（または再生中）の曲の頭出し/次の曲の頭出し
- 音楽再生時/通話時の音量調節
- BGMエフェクトの設定
- かんたん機器登録（ペアリング）\*

- 音声コントロールの言語設定
- ヘッドセットの使用状況の記録と表示
- 360 Reality Audio設定
- セーフリスニングのオン/オフ切り替え
- Auto Play設定
- スピーカーとのシームレス再生 (Auto Switch) \*

\* LE Audio接続時には使用できません。

## ヒント

- オーディオ機器によって“Sony | Sound Connect”アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

## 関連項目


- [“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法 \(快適にご使用いただくために\)](#)
- [音声ガイダンスについて](#)
- [ワイドエリアタップについて](#)
- [Quick Access \(クイックアクセス\) を使う](#)
- [音質モードについて](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [対応コーデックについて](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [DSEE Extremeについて](#)
- [ノイズキャンセリング機能を使う](#)
- [音楽再生中に周囲の音を聞く \(外音取り込み機能 \(アンビエントサウンドモード\) \)](#)
- [周囲の騒音レベルに合わせて自動で外音取り込みレベルを調整する \(自動外音取り込み\)](#)
- [ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする \(スピーク・トゥ・チャット\)](#)
- [2台の機器と同時に接続する \(マルチポイント接続\)](#)
- [360 Reality Audioについて](#)
- [スピーカーと組み合わせてシームレス再生を楽しむ \(Auto Switch\)](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## “Sony | Sound Connect”アプリをインストールする

- 1 Google PlayストアまたはApp Storeから“Sony | Sound Connect”アプリをダウンロードしてスマートフォンにインストールする。



Sony Sound Connect 

- 2 インストールが終了したら“Sony | Sound Connect”アプリを起動する。

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## “Sony | Sound Connect”アプリからサポート情報を見る

---

“Sony | Sound Connect”アプリから最新のサポート情報を見ることができます。

- 1 “Sony | Sound Connect”アプリ画面の【ヘルプ】からサポートページを閲覧する。
- 2 参照したい項目を選ぶ。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

“Sony | Sound Connect”アプリを使ってヘッドセットの最新のソフトウェアをインストールすることで、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決することがあります。

常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

ヘッドセットの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法については、サポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

“Sony | Sound Connect”アプリで自動アップデートの設定を有効にしている、以下の条件を満たしているときは、ヘッドセットを使用していない夜間を目途に自動でアップデートを開始します。

- ソフトウェアの転送が完了している。
- 両側のヘッドセットが充電ケースにセットされ、充電ケースのふたが閉まっている。
- ヘッドセットの充電式電池の残量が20%より多い。
- 充電ケースの充電式電池の残量が10%より多い。

自動アップデート中にふたを開けると、充電ケースのランプ（青およびオレンジ）が点滅します。自動アップデート中はふたを閉めてください。ヘッドセットを充電ケースから取り出して装着しても使用できません。

以下の方法でも、ヘッドセットのソフトウェアアップデートを行うことができます。

- 1 ヘッドセットを充電ケースから取り出す。**  
自動的に電源が入ります。
- 2 スマートフォンなどのモバイルデバイスで“Sony | Sound Connect”アプリを起動する。**
- 3 画面の表示に従ってアップデートを行う。**

### ご注意

- アップデートで使用しているモバイルデバイスに他のBluetooth機器が接続されている場合、アップデートが完了するまで、すべてのBluetooth機器の電源を切ってください。  
モバイルデバイスにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- ヘッドセットのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
  - モバイルデバイスにある、“Sony | Sound Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
  - ヘッドセットとモバイルデバイスを十分に充電する。
  - ヘッドセットとアップデートで使用するモバイルデバイスをできるだけ近づけてアップデートを行う。
  - 周辺の無線LAN機器やBluetooth機器などの近くでアップデートを行わない。
  - アップデートはモバイルデバイスの省電力モード\*をオフにして行う。  
お使いのモバイルデバイスのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。

\* 名称はお使いのモバイルデバイスによって異なります。

### 関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## サービスとの連携でできること

“Sony | Sound Connect”アプリで設定すると、下記アプリ\*をヘッドセットと連携してお使いいただけます。



\* 2024年10月時点で連携できるサービスが記載されています。

最新のサービスおよび連携してできる体験については、“Sony | Sound Connect”アプリをご覧ください。

- 1 “Sony | Sound Connect”アプリを起動する。
- 2 “Sony | Sound Connect”アプリで各サービスの設定をする。

### ご注意

- 連携できるサービスは、国や地域ごとに異なります。
- 連携できるサービスの仕様は、予告なく変更になる場合があります。
- 別途対応するアプリをインストールする必要があります。
- Endellについて詳しくは、下記URLをご覧ください。  
<https://endell.io/>
- サービスとの連携について詳しくは、下記URLをご覧ください。  
[sony.net/servicelink](https://sony.net/servicelink)

### 関連項目

- “Sony | Sound Connect”アプリでできること
- “Sony | Sound Connect”アプリをインストールする



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 使用上のご注意

### Bluetooth通信について

- Bluetooth無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。通信有効範囲は障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって変動します。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではヘッドセットおよびBluetooth機器の電源を切ってください。
  - 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- ヘッドセットを航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べてヘッドセット側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご利用の場合、映像と音声はずれる場合があります。
- ヘッドセットは、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
  - 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
  - 接続する機器が上記Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
  - ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

### 温度上昇に関するご注意

- ヘッドセットや充電ケースの充電中、またはヘッドセットを長時間使用すると、ヘッドセットや充電ケースの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

### 音漏れに関するご注意

- 音量を大きくすると周りに音が漏れる場合があります。音量の上げすぎにはご注意ください。

### 静電気に関するご注意

- 空気が乾燥する時期にヘッドセットを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じる場合がありますが、これはヘッドセットの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

### 装着に関するご注意

- 使用後は、ゆっくりと耳から取り外してください。
- ヘッドセットは密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳から外した場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、ヘッドセットを装着したときに、振動板から音が生じる場合がありますが、故障ではありません。
- ヘッドセットを長時間使用すると、耳にかゆみや炎症などの症状が出る場合があります。ヘッドセットの使用中に上記のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止し、医師、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 長時間使用する場合は、定期的にヘッドセットを耳から取り外すことをおすすめします。

## その他のご注意

- ヘッドセットは精密機器のため落としたりぶついたりなどの強いショックを与えないでください。
- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、ご使用できない場合があります。
- 音導管（音出口の筒部）やマイクに息を吹きかけないでください。
- ヘッドセットを使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- イヤーピースが汚れたらヘッドセットから外して、薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。外しにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむと外しやすくなります。
- 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。特に以下の場合にはご注意ください。
  - － 洗面所などでの使用  
水の入った洗面台や容器の中に落とさないようご注意ください。
  - － 雨や雪、湿度の高い場所での使用
- ヘッドセットを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、性能劣化の原因となることがあります。
- ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、乾いた柔らかい布で清掃してください。

## お手入れのしかた

- ヘッドセットの外装のほこりや汚れは、純水タイプのウェットティッシュで拭き取ることが可能です。アルコールを含むウェットティッシュ、シンナー、ベンジンなどは表面の仕上げを痛めたり、故障や破損につながるため使わないでください。

## ヘッドセットと充電ケースを医療機器の近くで使わない

- 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。ヘッドセットと充電ケースをこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、ヘッドセットのご使用前に担当医師にご相談ください。

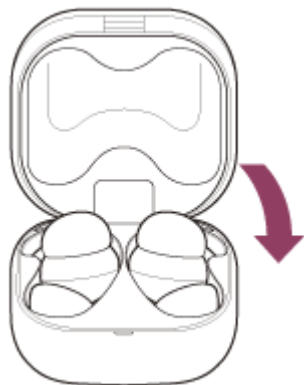
## ヘッドセットと充電ケースを磁気カードに近づけない

- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 使い終わったら

ヘッドセットを使い終わったら、必ず充電ケースにセットしてください。  
充電ケースのふたを閉めてください。



### ご注意

- ヘッドセットの充電端子に汗や水が付着したままにしておくと、充電ができなくなる原因となります。ご使用後は、すみやかに汗や水を拭き取ってください。また、ヘッドセットの充電端子 (A) や充電ケースの充電端子 (B) が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



- 「お手入れ」、「水ぬれによる焼損や故障を防ぐために」、「ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は」の項目もご覧ください。

### 関連項目

- [お手入れ](#)

- ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

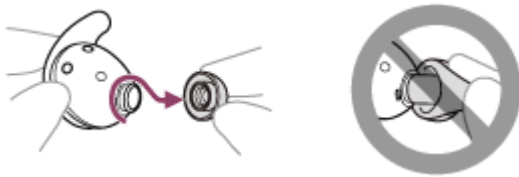
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## お手入れ

以下の手順に従って定期的にお手入れを行ってください。

### 1 イヤーピースを外す。

ヘッドセットを持ち、イヤーピースをねじりながら、回転させて引き抜いてください。  
イヤーピースの端をつまんで引っ張らないでください。



### 2 ヘッドセットをお手入れする。

#### ヘッドセット本体をお手入れする

ヘッドセットの外装のほこりや汚れは、純水タイプのウェットティッシュで拭き取ることが可能です。アルコールを含むウェットティッシュ、シンナー、ベンジンなどは表面の仕上げを痛めたり、故障や破損につながるため使わないでください。

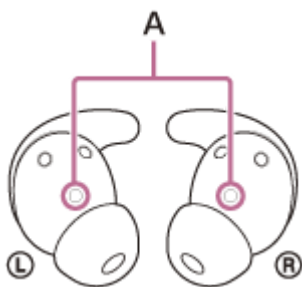
ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。

寒冷地などでは、水滴が付着したまま放置すると凍結する恐れがあります。

#### IRセンサーをお手入れする

IRセンサー (A) が汚れていると、ヘッドセットの装着が検出されず、ヘッドセットが正しく動作しないことがあります。

乾いた柔らかい布などでIRセンサー (A) の汚れを拭き取ってください。



#### 充電端子をお手入れする

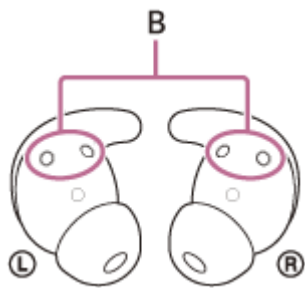
ヘッドセットの端子部 (B) や充電ケースの端子部 (C) に異物や汗などの水分が付着したままにしておくと、端子が腐食する原因となり、充電ができなくなることがあります。

使い終わった後には、必ず乾いた柔らかい布や綿棒で端子部分を優しく清掃してください。

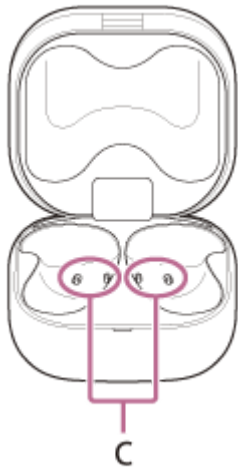
充電ができなくなったときも、端子を丁寧に清掃することで改善できる場合がありますのでお試しください。

#### お手入れが必要な充電端子

- ヘッドセット



- 充電ケース

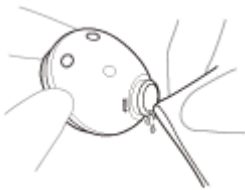
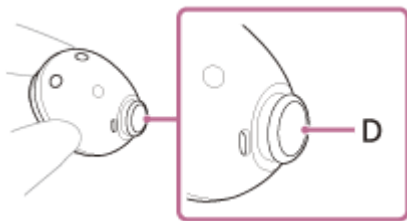


### ご注意

- ほこりなどを取り除くときは、エアスプレーなどは使用しないでください。音の出口にほこりなどが入り、機能不良につながる可能性があります。

### 音の出口をお手入れする

水でぬらして固く絞った布でヘッドセットの音の出口部分 (D) の耳あかなどの汚れを拭き取ってください。汚れをヘッドセットの奥へ押し込まないように取り除いてください。



### 充電ケースのくぼみをお手入れする

綿棒などを使用してイヤープースが入るくぼみ (E) の汚れを清掃してください。



### ヘッドセットをよく乾かす

清掃が完了したら、常温で放置してしっかり乾燥させてください。

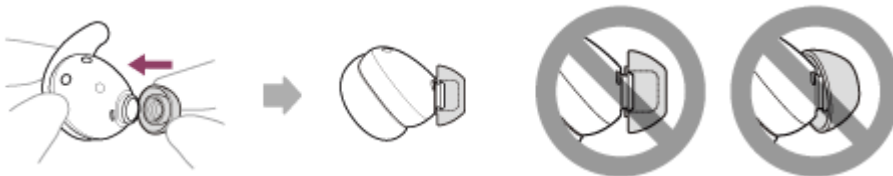


#### ご注意

- ヘッドセットを乾かす場合、IRセンサーがテーブルに触れていると、装着されていると判断され、充電式電池が消費され続ける場合があります。IRセンサーを横向き、もしくは上向きにして置いてください。

### 3 イヤーピースを取り付ける。

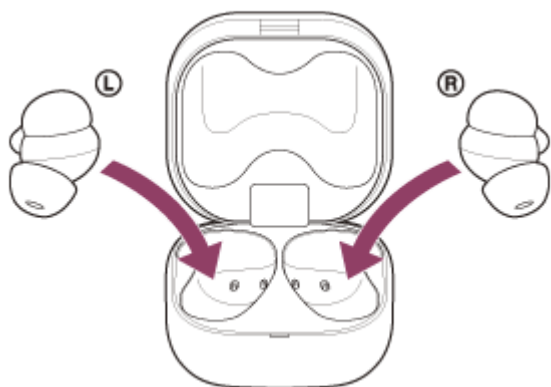
イヤーピースを奥までしっかり押し込んでください。イヤーピースを斜めに取り付けしないでください。



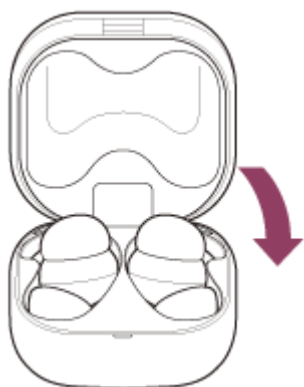
イヤーピースが完全に取り付けられていない場合は、ヘッドセットから外れる恐れや、音質・ノイズキャンセリング性能・装着性などが損なわれる可能性があります。

### 4 充電ケースにセットする。

ヘッドセットのお手入れ・清掃が終わり、乾燥させたら、必ず充電ケースにセットしてください。



充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。



5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

### ご使用後は必ずお手入れをしてください

充電ケースのUSB Type-C端子やヘッドセットの充電端子に水や汗などの液体やほこりなどの異物が付着した状態での充電は、火災・感電・発熱・発煙・発火によるやけどや大けがなどの人身事故の原因や、故障の原因となります。

下記のような状況を避け、ヘッドセットや充電ケースに水分や汚れが付かないよう注意してください。  
万一水分や汚れが付いてしまった場合は、「[ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。

- キッチンでの水仕事や洗面所で手を洗った後、水にぬれた手をよく拭かずにヘッドセットや充電ケースに触れる。



- 汗をかいた衣服の胸ポケットに入れる。



- 冷えたペットボトルと一緒にカバンの中に入れる。



- 飲食をしているときに、うっかり飲み物をこぼしてしまう。



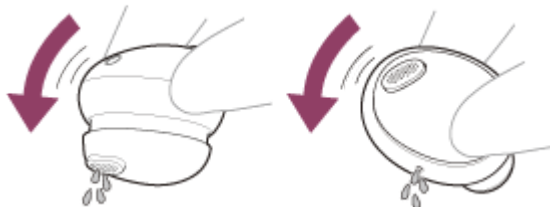
## ヘッドセットと充電ケースを故障から守るために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- ヘッドセットの音出口、通気孔、マイク部分に向けて、水を強く当てないでください。
- 寒冷地などでは、凍結する恐れがあります。使用後は必ず水滴を拭き取るようにしてください。
- ヘッドセットを水の中に入れたり、風呂場など、湿度の高いところで使用しないでください。
- ヘッドセットに水がかかった場合は、
  1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
  2. イヤーピースを取り外して音導管（音出口の筒部）を下に向け、2、3回振って水滴を取り除いてください。

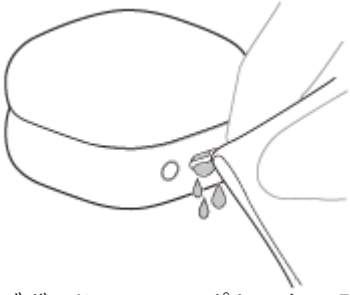


3. マイク部分と通気孔部分を下に向け、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。
- ヘッドセットや充電ケースが汗などでぬれたまま充電すると、端子が腐食します。充電する前に乾いた柔らかい布で水分を完全に拭き取り、常温で放置して乾燥させてから充電してください。  
お手入れをしないで故障した場合の修理は無償保証の対象外となります。





- ズボンやシャツのポケットに入れたまま洗濯をしないでください。



- ひび割れや変形が見られるときは、水のかかる場所でのご使用を控えていただくか、ソニーの修理相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

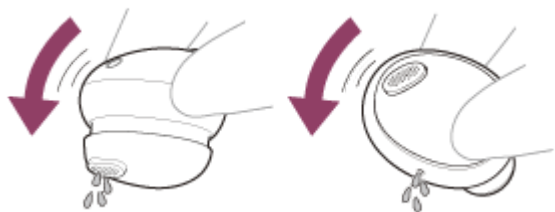
## ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は

### ヘッドセットに水がかかった場合は

1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
2. イヤーピースを取り外して音導管（音出口の筒部）を下に向け、2、3回振って水滴を取り除いてください。



3. マイク部分と通気孔部分を下に向け、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

### ヘッドセットの防滴性能について

- 充電ケースは、防水、防滴に対応しておりません。
- ヘッドセットは、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX4の防滴仕様となっています。水中での使用はできません。使いかたによっては内部に水が入り、火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。以下の点を充分にご理解、ご確認のうえ、ご使用ください。  
IPX4とは：あらゆる方向からの、飛沫に対して本体機能を保護するものです。
- ヘッドセットの音導管（音出口の筒部）、通気孔、マイク部分は非耐水エリアです。音導管、通気孔、マイク部分に水が入ったままになると、一時的に以下のような症状などが出る場合がありますが、故障ではありません。
  - － 音が聞こえづらくなる
  - － ノイズキャンセリングの効果が弱くなる
  - － 異常な音が出る
  - － 通話音声聞こえづらくなる

### ヘッドセットの防滴性能の対象となる液体

対象：	真水、水道水、汗
非対象：	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯、プールの水、海水など）

性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。  
<https://rd1.sony.net/help/mdr/sl/24/>
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、iPhone、iPod touch、macOS、MacおよびSiriは米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。  
「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Amazon、Alexa及び関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。
- LDACおよびLDACロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。
- “DSEE”、“DSEE Extreme”はソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## サポートホームページで調べる

---

<https://www.sony.jp/support/headphone/>

接続対応機器情報、サポート情報、よくあるお問い合わせ（困ったときは）とその回答をご案内しています。



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 困ったときにすること

困ったときは、下記の流れにしたがってください。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを一度閉めてから、ヘッドセットを取り出す。



2. 接続機器（パソコン、スマートフォンなど）を再起動する。



3. “Sony | Sound Connect”アプリのメニューからサポートサイトにアクセスし、該当するトラブルと解決方法を調べる、または下記のサポートサイトを確認する。

<https://www.sony.jp/support/headphone/products/wf-ls910n.html>



4. ヘッドセットをリセットする。



5. ヘッドセットを初期化する。



6. それでも正常に動作しない場合は、お買い上げ店またはソニー相談窓口にお問い合わせる。

### 関連項目

- [充電する](#)
- [サポートホームページで調べる](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

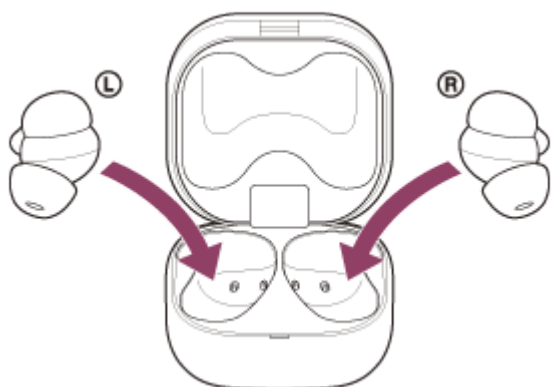
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## リセットする

ヘッドセットの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合は、ヘッドセットをリセットしてください。

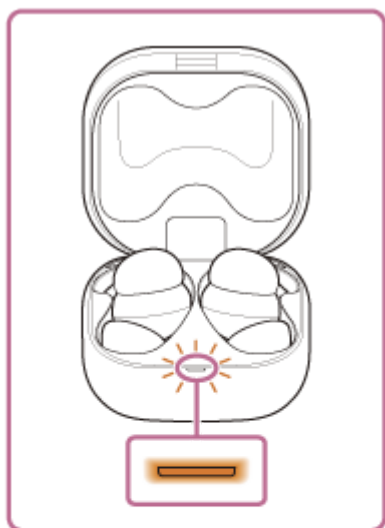
### 1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

充電ケースのふたは開けたままにしてください。



### 2 充電ケース背面のリセットボタンを約20秒以上押したままにする。

充電ケースのランプ（オレンジ）が、約15秒後から約5秒間点滅します。



その後、充電ケースのランプが消灯し、ヘッドセットがリセットされます。

### ご注意

- 充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅している間は、リセットボタンから指を離さないでください。指を離すとヘッドセットが初期化されてしまいます。

### 3 ランプが消灯したことを確認して指を離す。

機器登録（ペアリング）情報、その他の設定は保持されます。  
症状が改善されないときはヘッドセットを初期化してください。

### 取扱説明動画について

リセットの手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。  
<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0079/ja/>

---

### 関連項目

- [初期化する](#)

5-058-502-01(1) Copyright 2024 Sony Corporation

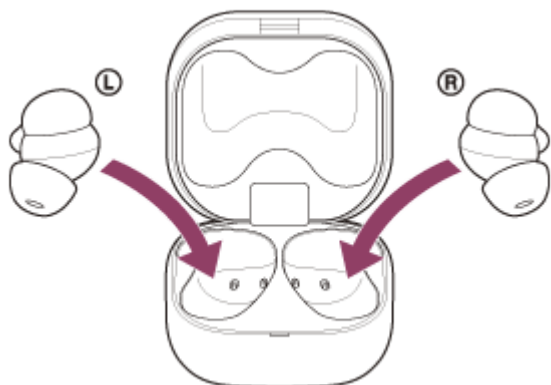
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 初期化する

ヘッドセットをリセットしても症状が改善されないときは、初期化してください。

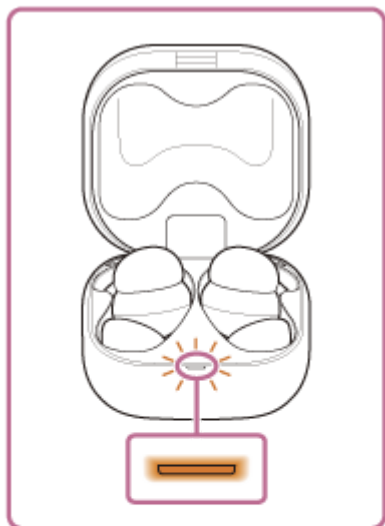
### 1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

充電ケースのふたは開けたままにしてください。



### 2 充電ケース背面の初期化ボタンを約15秒以上押したままにする。

充電ケースのランプ（オレンジ）が、約15秒後から約5秒間点滅します。



### 3 充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅し始めてから5秒以内に指を離す。

初期化が完了すると、充電ケースのランプ（緑）が4回点滅します。



音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。

初期化しても動作が改善されないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。

### 取扱説明動画について

初期化の手順は、動画でご覧いただけます（音声での説明はありません）。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0080/ja/>

### ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリからヘッドセットを初期化することもできます。

### ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットを初期化できません。充電ケースを充電してください。
- 手順3の操作後に充電ケースのランプ（緑）が4回点滅しない場合は、ヘッドセットは初期化されていません。もう一度手順2から操作してください。
- お買い上げ後にソフトウェアをアップデートした場合は、ヘッドセットを初期化してもアップデートした状態が保持されます。
- 音声ガイドの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化しても、言語は初期状態に戻りません。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
LinkBuds Fit

## 主な仕様

### ヘッドセット

#### 電源：

DC 5 V（市販USB ACアダプターを使用）  
内蔵されたリチウムイオン電池を使用（製品の動作電源 DC 3.85 V）

#### 許容動作温度：

0 °C～40 °C

#### 充電時間：

約2時間（本体）  
約3時間（充電ケース）

#### ご注意

- 使用条件により変わる場合があります。

#### 充電温度：

5 °C～35 °C

#### 質量：

約4.9 g × 2（ヘッドセットのみ（イヤープieces(M)、フィッティングサポーター含む））  
約41 g（充電ケース）

### 通信仕様

#### 通信方式：

Bluetooth標準規格 Ver. 5.3

#### 出力：

Bluetooth標準規格 Power Class 1

#### 最大通信距離：

見通し距離 約10 m <sup>1)</sup>

#### 使用周波数帯域：

2.4 GHz帯（2.400 0 GHz - 2.483 5 GHz）

#### 対応Bluetoothプロファイル <sup>2)</sup>：

A2DP/AVRCP/HFP/HSP  
TMAP/CSIP/MCP/VCP/CCP

#### 対応コーデック <sup>3)</sup>：

SBC

AAC  
LDAC  
LC3

### 伝送帯域 (A2DP) :

20 Hz - 20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

20 Hz - 40 000 Hz (LDAC 96 kHzサンプリング、990 kbps 時)

- 1) 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
- 2) Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
- 3) 音声圧縮変換方式のこと

ヘッドセットの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## 対応iPhone/iPod

iPhone 15 Pro Max  
iPhone 15 Pro  
iPhone 15 Plus  
iPhone 15  
iPhone 14 Pro Max  
iPhone 14 Pro  
iPhone 14 Plus  
iPhone 14  
iPhone SE (第3世代)  
iPhone 13 Pro Max  
iPhone 13 Pro  
iPhone 13  
iPhone 13 mini  
iPhone 12 Pro Max  
iPhone 12 Pro  
iPhone 12  
iPhone 12 mini  
iPhone SE (第2世代)  
iPhone 11 Pro Max  
iPhone 11 Pro  
iPhone 11  
iPhone XS Max  
iPhone XS  
iPhone XR  
iPhone X  
iPhone 8 Plus  
iPhone 8  
iPhone 7 Plus  
iPhone 7  
iPhone SE  
iPhone 6s Plus  
iPhone 6s  
iPod touch (第7世代)  
※ 2024年4月 現在